受驗本位參考書

三省堂編輯所編纂

三六判各卷百頁より三百頁位まで 定價一圓二十錢より一圓三十錢迄(送料六錢)

- 受驗本位の和文英譯
- 受驗本位の英文法
- 受驗本位の國文解釋
- 受驗本位の作文
- 受驗本位の平面幾何
- 受驗本位の代數(上・下)各
- 受驗本位の物理
- 受驗本位の化學
- 受驗本位の生理衛生
- 受驗本位の日本地理
- 受驗本位の日本歷史
- 受驗本位の西洋歷史
- 受驗本位の漢文解釋
- 受驗本位の植物
- 受驗本位の博物通論

- 分り易い…の研究(上・下)
- 分り易い平面幾何の研究
- 分り易い物理の研究
- 分り易い化學の研究
- 分り易い日本地理の研究
- 分り易い外國地理の研究(上・下)
- 分り易い日本歷史の研究
- 分り易い東洋歷史の研究
- 分り易い西洋歷史の研究
- 分り易い動物の研究
- 分り易い植物の研究
- 分り易い生理衛生の研究

三省堂編輯所編纂 定價各冊六十錢(送料各六錢)

三省堂編輯所編 代數學問題解方の基本化 上卷一圓三十錢 下卷一圓四十錢(送料八錢)

物理計算法及問題解釋 定價一圓三十錢(送料六錢)

化學計算法及問題解釋 定價一圓十錢(送料六錢)

◆新刊名著二冊◆ 東京高校教授 上野方男著

受驗準備 英文和譯精講 四六判四百頁 定價一圓七十錢(送料十錢)

受驗準備 和文英譯精講 四六判四百頁 定價一圓七十錢(送料十錢)

圖書目錄進呈 東京市神田區神保町 振替東京三一五五番 大阪市西區靱本町下通 振替大阪八一三〇〇番

三省堂

井上英語講義錄

英講は井上

好況來!! 好況來!! 新春の初日と共に澎湃として湧き起る希望の光!! 世界は今や國際的好況時代を現出せんとする。この時代に在つて尙且つ英語を知らうとせぬは洋々たる前途を自ら拒絶する者だ。毎日二時間の餘暇は誰れにも許される。本校の整然たる一大組織と懇切を極むる指導によれば僅々十五ケ月にして中學卒業・專檢突破の實力は確實に君の物だ。年頭、即刻本校拾五萬の在學生に伍して近き飛躍への準備をし給へ

別冊九大附錄 (毎月一日・十五日發行 月謝一ケ月一圓廿錢)

(1)英語リーダー(全六卷) (2)英和小辭典(全六卷) (3)英文復習帳(全六卷) (4)英習字帳(全一冊) (5)英語カード(月△枚) (6)英語カード(月二回) (7)英語雜誌(月一回) (8)英字小新聞(月二回) (9)英語レコード(十二面)

一月新學期 學生募集

內容見本進呈 はがき申込次第

東京市麴町區富士見町九番地 井上通信英語學校 振替東京三〇二八八番

江戸川亂歩作 獵奇の果

一冊一圓

奇から奇へ!異常な興味を求めて歩く獵奇者の最後の行きつきる處!奇々怪々正視を恐る場面!加速度的に勢つて行く獵奇巡禮者、青木愛之助がその爲に自ら身を滅すに至る迄の奇々怪々なる經緯を描く、同じ容貌、同じ姿態を持つ二人の男、他人の痴態を覗かす不思議な宿、作者の獨特なる觸覺を揮つてあますところなき長篇である。

其他 赤い部屋。お勢登場。幽靈。(何れも作者の會心作なる物語の中篇小說) 陰獸、最後の感想、見えぬ兇器、暗黑政治の魅力等十篇!

白井喬二作 源平盛衰記

四六判・赤色レザー裝 一冊一圓

日本歷史の上にひるがへる紅白二色の旗幟!源平盛衰の跡を物語る此の繪卷の如き大讀物!此の巨大なる作家は、斯くも巨大なる物語を自由に讀者の前に廻して興味限りなき大殿堂に遊ばせる。此の日本民族の有する最大の劇的ローマンスが如何に讀者を驚嘆せしめるか、時事新報紙上に連載されて喝采と歡呼の暴風を卷き起した名長篇である。歷史的に見ても本書の學術的價値はまた素晴しいものであると言はれてゐる。新春の讀物として絕好のものであらう。

吉川英治作 牢獄の花嫁

四六判七百頁 一冊一圓

血と感激に綴られたる大探偵小說!時代物の姿と人情味を盛つて讀者の前に變轉する怪奇捕物篇!雜誌キングに連載されて全國吉川英治ファンの血を湧き立たせた大名篇である。映畫化されては阪東妻三郎の凄慘な演出に全日本を睦らせたのも本篇である。江戸の老與力塙江漢の燃ゆるが如き父性愛をかざして、孤身奮鬪する姿には何人も一讀淚を禁じ得ないであらう。惡人も探偵も多分な人間的の血と淚とをもたせ、一すぢの捕繩にも愛慾の血がかよひ煩惱が溢れてゐる。新春絕好の讀物として全日本の讀者大衆に薦む。

吉川英治作 江戸城心中

四六判七百頁總天金 絹地裝高貴美本 吉川英治全集第四回配本 一冊一圓

一行一章興味と感動と不思議な戰慄につゞられた名篇!地方の四大新聞に同時に連載されて好評を博したる名篇である。獨眼の復讐鬼、青月館太郎の兇惡な性格と明智神の如き越前守の知慧比べ

新春の讀物として早速お求め下さい! 東京日本橋區吳服橋 振替東京一九六三九 平凡社

官衙公署 人事撮要

一部定價金貳圓(送料十錢)

發行所 臺北市榮町四丁目 臺灣日日新報社

顯微鏡下の驚異

見よ肉眼で見えない世界の驚異と祕密の一切は展開せらる

科學畫報叢書第五篇

肉眼で見えない世界、顯微鏡のみによつて見える世界、其處には我々の嘗て夢想だもなし得ない數々の驚異と神祕が藏はつてゐます。本篇は各方面における專門家最新の研究を綜合し、一般最新の顯微鏡寫眞を中心として、此の驚異すべき顯微鏡下の世界を何人にも諒解出來得るやう通俗平易に解說したものであります。水の一滴に潛める數千のプランクトンの不可思議、あらゆる流行性疾患の原因をなす病原菌、花粉の胞子の隱れたる祕密、造化の妙を極めた鑛物や金屬の組織、さては人體各部の精緻を極めた組織と作用等一切の驚異と神祕は悉く本篇中に展開されてゐます。寫眞の數無慮五百、何れも本社が莫大な費用と多年の時日を費し撮影又は蒐集したもので、顯微鏡下の世界をかく忠實に興味深く說いたものは、此の外の何れにもない事を確信する。敢へて滿天下に推薦する次第であります。

本篇執筆者

[illegible]

體裁と內容

- ▽體裁 四六倍大版、總頁數三百餘頁 本文九ポイント・總ルビ附
- ▽用紙 本文全部、特漉百二十斤アート・ペーパーを使用す。
- ▽印刷 全部寫眞版印刷法により、鮮明正確を極めてゐる。
- ▽寫眞 無慮五百の寫眞は各頁に配せられ、一々實物を見るやう。
- ▽裝幀 最新のドイツ式に倣ひ、獨特の印刷法により斬新無比。

定價一冊 一圓五十錢 送料廿七錢

內容見本 ハガキで申込次第進呈

大好評既刊

- 科學畫報叢書第一篇 科學文明の驚異 二十版發行
- 科學畫報叢書第二篇 山岳の驚異 十八版發行
- 科學畫報叢書第三篇 海の驚異 十八版發行
- 科學畫報叢書第四篇 昆蟲の驚異 十五版發行

各冊定價一圓五十錢 送料各廿七錢

發行所 東京市神田區錦町一ノ一〇 振替東京四三二四〇 新光社

煙草ファンの嗜好の變化 督府專賣局の考慮を望む

二

[illegible]

三

[illegible]

四

[illegible]

五

[illegible]

六

[illegible]

三千の兵匪逆襲し 錦西の我軍包圍さる

戸波安達兩枝隊と古賀聯隊 またまた窮地に陷る

【錦西十二日發特電】戸波枝隊は十二日午前七時漸く錦西入城安達枝隊古賀騎兵聯隊と合するや城内各所に一時に火災起り、この機に乘じ三千の兵匪逆襲し完全に封鎖され我軍は又々窮地に陷つた

聯隊旗に異常なし（關東軍發表）

【奉天十二日發電通】關東軍發表、十日錦西を襲撃した兵匪は我騎兵聯隊及び増援の歩兵大隊の爲め撃退せられたり、騎兵聯隊大隊長以下の戰死は事實なるも聯隊旗には異狀なし、尚錦州よりは十二日歩砲兵より成る有力部隊を錦西に派遣せり

古賀騎兵聯隊の弔ひ合戰

匪賊大集團に追ひ付き激戰

【錦州十二日發聯合】古賀騎兵聯隊の弔合戰のため十一日拂曉錦州に到着した我室〇〇麾下の歩兵部隊は同日午後九時頃錦西の西約四里の地點で匪賊大集團に追付き彼我の間に激戰が開始された

新立屯に着いた増援隊 猛烈なる攻撃を開始

各所に入り亂れて市街戰を演ず

【打虎山十二日午前三時發電通】新立屯を包圍攻撃せる兵匪は我軍を殲滅せんと、機關銃迫撃砲を以て集中射撃を浴せたため我軍に死者續出したが、我軍は最後の一人まで奮戰せんと無電臺を死守しつゝありしに午後七時新立屯に到着した我が救援部隊は猛烈な攻撃を開始し、茲に時ならぬ市街戰を演出し、我兵は各所に入り亂れて敵と衝突し、銃砲聲殷々雪の曠野にこだまして凄惨の氣充つ、尚無電臺に立籠つた村井〇國は十二日中持ち耐へる見込である

新立屯無線電信所 わが騎兵に依り死守

打虎山部隊と連絡中（關東軍發表）

【奉天十二日發電通】軍司令部發表、我が新立屯部隊は十一日午前十時頃より新立屯北方約十二キロの地點で敵匪と交戰中午後一時頃より約一千の敵匪に包圍され之に猛撃を加へて血路を展き午後三時新立屯に到着し同地無線電信所を死守す、本戰鬪に於て廣瀬中尉、水迫少尉及び下士官兵三十騎死す彰武にありし我が〇〇騎隊の一大隊より歩兵二箇中隊を應援のため急派し同部隊は午後七時頃新立屯に到着す、新立屯無線電信所は目下我が歩兵中隊に依り死守せられ無電をもつて完全に打虎山と連絡しつつある

敵は依然として逆襲の氣配

安達枝隊は敵二十餘を倒す

【錦西十二日發聯合】錦西救援に來た安達枝隊は十一日午後六時三十分錦西に入城古賀騎兵聯隊と合し再度來襲せる敵と激戰、敵二十名を倒した、敵は依然錦西城に逆襲の氣配を見せてゐる我軍は戸波枝隊先づ積極的行動を開始し一擧敵を殲滅する計畫である

危機を脱して逆襲を警戒

【奉天十二日發聯合】八道濠新立屯で苦戰に陷つた我軍は松江第〇〇〇騎隊の第〇中隊の他に騎兵〇〇中隊で惡戰苦闘多數の死傷を出したが遂に敵を撃退し、打虎山の大隊本部と連絡を取り敵の逆襲を警戒現地を固守してゐる

廣瀬中尉水迫小尉戰死

【奉天十二日發電通】新立屯の戰鬪で戰死せる將校は騎兵〇〇隊の廣瀬中尉、水迫少尉の二氏である

一齊に兵匪討伐 熱河省境に撃退す

【錦州十二日發電通】[illegible]

北滿の風雲急

吉林、賓縣兩軍の衝突避けられまい

【ハルビン十一日發電通】[illegible]

有力部隊を集結

【ハルビン十一日發電通】張學良張作相系の[illegible]賓縣に[illegible]し吉林新政府反對の兵政的運動を起し各方面より有力部隊を集結し積極的軍事行動を起す計畫を進め形勢惡化の兆がある

有力なる匪賊 王家堡に襲來

我軍は戰死二名負傷五名

【奉天十二日發電通】[illegible]

新民府附近 不安に陷る

警備手薄のため

【新民府十二日發電通】[illegible]

原所屬に復歸を命ぜらる

【東京十二日發電通】[illegible]

長谷川東京府知事 警視總監に決定

懲戒委員會に先だち長氏は休職を命ぜらる

【東京十二日發電通】[illegible]

任東京府知事（一等） 藤沼庄平

任警視總監（一等） 長谷川久一

[illegible]

田原南洋廳長官 近く辭表提出

後任は成毛基雄氏

【東京十二日發電通】[illegible]

芳澤大使 京城著

【京城十二日發電通】芳澤大使は十二日午前九時四十分京城著朝鮮ホテルに落ち付いた

山奉線回收を 學良懇請 英國公使に

【天津十二日發電通】[illegible]

戸叶大隊 匪賊討伐に 錦州の本隊と共に

【天津十二日發電通】[illegible]

内田總裁案の撤回を求む

昭和製鋼所問題で 總裁の進退問題に及びさう

【東京十二日發電通】[illegible]

新倶樂部の組織見合せ

【東京十二日發電通】[illegible]

不敬事件懲戒促進を懇談

首相が官長を内相邸に派し

【東京十二日發電通】[illegible]

懲戒委員會 十五、六日頃開會

【東京十二日發電通】[illegible]

與黨幹部と閣僚懇談會

【東京十二日發電通】[illegible]

首相との會見 延期さる 宇垣總督風邪

【東京十二日發電通】[illegible]

責任者處分後の 後任銓衡 首相內相協議

【東京十二日發電通】[illegible]

太田總督 鶯歌鼻視察 四重溪に入る

【恒春特電十二日】[illegible]

調査委員顔觸 日支兩國承認

【パリ十一日發電通】[illegible]

佐藤軍縮全權 露都著 廣田大使と協議

【モスクワ十一日發電通】[illegible]

芳澤大使 板垣參謀と會見

【京城十二日發電通】[illegible]

駐日露大使 首相を訪問 國交親善を力說

【東京十二日發電通】[illegible]

湯地中將は 十九日出發 事務引繼の上

【馬公特電十二日發】[illegible]

臺北ロータリー クラブ新年會

臺北ロータリー倶樂部にては十二日午後六時より鐵道ホテルにて[illegible]

人事

[illegible]

[illegible]

一月十三日より七日間

●年一度の 棚ざらへ 奉仕大賣出し

●一割 二割 三割

●四割 五割引

◎大當五百圓抽籤券 進呈す

●感激＝恐懼の極み 益々報恩の一念で進む

トテモ素晴らしい繁昌だ――との御評判を頂く皆様の藤井は只モウ感激と發奮に培はれて深くすびて參るのであります 金再禁止で踊り上つた物價――いきり立つた産地――騷ぎ廻る商賣人――を尻目に掛けて飽迄も御客樣の購買代理者としての藤井は經濟革命の重大時機に直面して重き使命を果すべく報恩謝徳の一念で胸が一パイであります當分は安い〳〵ドン底値段で御用を承る事が出來ます此際一日も早く皆樣の藤井を御利用下さいませ

奉仕品

西陣御召	正札の半額	
奉仕石鹸	十ケ入り	三十八錢
柳行李	一番形一個	一圓九十錢
内地綿上	一メ目	二圓七十錢
羽二重友仙	三丈一反	五圓九十八錢
同	三丈一反	六圓九十錢
大人用ネル寐卷	仕立り一枚	五十八錢
ノーフル足袋	婦人用 七十八錢	

つばりの妙薬あり

臺北市京町二丁目 電三五五〇・二九七七

藤井呉服店

蔗園を灰色にした臺中州下の霜害

見積被害激甚で 慘澹たる光景を呈す

【臺中電話】去る三日朝及四日朝の霜害は近年稀有のもので臺中州下の内殊に甚だしいのは北斗郡下の沙山、溪州、二林、北斗、竹塘、大城、沙山等の外員林、深耕等の採取區域に[illegible]ある[illegible]殆ど[illegible]持去られた[illegible]のみでなく沙山、二林、埤頭、田尾、大城[illegible]甚しい状態となつて[illegible]を受けてゐた所へ又霜害を受けて[illegible]殆ど枯死し一何の役に立つものなき[illegible]因みに霜害は最も激甚な[illegible]畑地が[illegible]水田若くは[illegible]所は[illegible]その害が少いとの事である

日月潭畔立退きの補償金三十八萬圓

水社一帶の農民は その潤ひで大景氣

【埔里電話】日月潭を繞る地域の田畑その他の土地約百五十二甲は[illegible]の水面が六十尺高まる爲水中に埋沒してしまふこととなるので[illegible]會社に於ては土地、家屋その他に補償を[illegible]地方州當局と[illegible]確定して[illegible]ことは[illegible]昨年末水社に於て州地方課長、[illegible]巡査部長、[illegible]立會の上全部の調印を終了した[illegible]を除く[illegible]八三六、六〇〇圓、水產二、八〇〇圓[illegible]に付五圓[illegible]

[illegible]

臺南州下の方面委員總會

二十六日臺南に開く

【臺南電話】臺南州では來る二十六日午前九時より市公會堂で臺南州方面委員總會を開催し[illegible]各方面委員の[illegible]名に達すべく[illegible]州下方面委員事業の[illegible]に關し[illegible]

臺南の寒稽古

【臺南電話】臺南武德會支部の武德殿寒稽古は去る十日から始まつたが各方面より寒稽古らしい多數の參加者あり[illegible]

嘉義の春季競馬

四日間開く

【嘉義電話】嘉義競馬會主催の春季競馬大會は來る十六、十七、二十三、二十四の四日間に亘り市内[illegible]でゐる

大地主の小作人獎勵規程

新竹州竹東郡[illegible]の大地主[illegible]氏は今回左の小作人獎勵規程を設け[illegible]に行ふ事とした

一、[illegible]

二、[illegible]

大した波瀾もなく高雄市協議會終る

【高雄電話】高雄市協議會は前日に引續き十二日午前九時三十分開會[illegible]

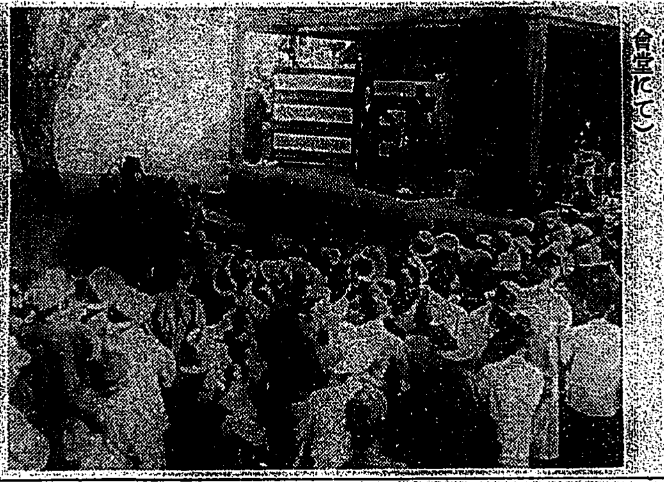
朴子建築組合總會

[illegible]

安平と北門で鹽積戎克が遭難

危く救助さる

【臺南電話】臺南市安平五八九林[illegible]


臺南專賣局の酒煙草賣出し抽籤場(臺南公會堂にて)

水船となつて漂流中の第一平安丸救はる

乘組員の陰無く原因不明 或は重大事件ひそむか

【宜蘭電話】[illegible]

材木店員の泥醉亂暴

【嘉義電話】[illegible]

東海自動車の第一回總會

【花蓮港電話】[illegible]

好成績の熱帶樹植付事業

活著七割五分强

【臺南電話】[illegible]

臺南に地震

【臺南電話】[illegible]

花蓮港廳異動

【花蓮港電話】[illegible]

千二百五十圓を横領

【臺南電話】[illegible]

お伽話 恩を知る猿の話

基隆 顏國年

[illegible]

軍用機獻納に嘉義郷軍の活動

十一日募集法を協議

【嘉義電話】[illegible]

臺南州共榮會で圖書修理講習會

[illegible]

高雄愛婦新年宴會

[illegible]

日月潭話柄

[illegible]

新竹州の防火交通宣傳

[illegible]

臺南州乙巡入所

[illegible]

桃園

[illegible]

中壢

[illegible]

竹山

[illegible]

金山

[illegible]

南投日日

[illegible]

人事

[illegible]

JFAK 十三日

[illegible]

新發賣 式卓上用アルコール厨爐 體裁優美・堅牢・經濟・輕快 燃料變性アルコール火災絕對安全 無臭 無煙 强熱 青焰

特長 印卓上コンロ 尾張屋號 發賣元 西垣重之助商店

ぜんそくにスペロイン 一服でわかる スペロインの偉大な作用と特效

販賣元 東亞藥園

全國有名藥店に有り 特約店 臺北市榮町 吉越廣生堂

米國野球團の置土産

◇日本人の体質は矮さく◇

◇血液の源泉◇

として欠く事の出來ぬのは鐵である。鐵は肝臟内に入つて微妙な作用をなし…

◇山椒は小粒でも◇

…日本人が脆弱な体質を…の状態であつたと云はれる今日、日本國民が脆弱な体質を…して「山椒は小粒でも」の氣力は…

◇偉大な効果あり と折紙◇

◇全國民に榮養を◇

…ブルトーゼは蛋白質の消化産物である「プロテオーゼ」の…

…このプルトーゼの本舗大阪市東區道修町二丁目株式會社櫻澤友吉商店に申込めば「活動の源泉」(小冊子)を無代進呈する由

× × ×

受驗と親子

入學試驗と家庭の注意

大納言小路は客をつかまへて亡者となるとか、迷つて來るといふ諺があります。私は今日の受驗地獄に親子づれの亡者のいかに多いかを悲しく思ひます。しかし學校の先生は大道易者ではありませんから、これらの親子づれを心から憐はつて下さいますが、先生の力で學校の都合をどうする事も出來ませんから、みんな入學させてやりたいと思つても徹底的に切捨てねばなりません。そこで親子づれは落つく先きがなく矢張り街に迷ふ亡者になつてしまひます。しかし、健康唯一の力で登られる彼岸には再び入學が待つてゐます。鍛鍊無用です。

驚いの光が出て街頭へのトップを切る受驗者の苦心と、親子づれで學校の門をたゝく受驗者の苦惱とどちらが大きいかなどと今更聞くのは野暮の骨頂です。虫喰ひ本を伏せて社會の荒えびすどもと戰ふ人と、幼稚な稚へ心で惱めしい受驗者を追ふ者と、そのデリケートさに於て何れも伯仲の間にあります。今の受驗者が目的の學校を出たにはやがて就職難と名が改めて待つてゐます。

馬に乘る人、乘せる人、その又わら鞋を拵ふ人といふ諺があります。しかし、乘る人にも乘せる人にも拵ふ人にも生活苦は共通ですから決して他人を羨む事はありません。たゞ願ふべきは健康と惡苦と自重であります。

もの〻ふの矢ばせの渡り近くとも急がば廻れ瀬田の長橋。あとより勝る〻野路の村雨と云ふ古歌があります。入學を急いで健康を害しては元も子もありません。

先づ健康へ、それには今から受驗準備として發及び全身に充分榮養を補給して置く事であります。試驗勉強の爲めに詰めるやうに疲れた腦や体に、どんな文字を詰め込んでもそれが入學試驗といふ鍛錬を經へる頭にも役立つものばかりではありません。

艱難の道を避まんずば須らく千里の道を行くべしの元氣健康があつてこそ始めて正しい答案が生まれるものであります。

眼鏡用肝油に多量に含まれるヴィタミンA及びDは、人體に肝油の種類である…發育成長を助けて細菌に對する抵抗力を強め、小兒に多い夜盲症、眼乾燥、近視、亂視、骨骼等の疾病を癒し、佝僂病、骨軟化症、筋肉萎縮等その他一般的衰弱を癒し、イレキ)を健康に導き將來にかけての結核の發生の体質を作ります。それは日光浴の効果を倍加し、且つその優秀の働きで小兒の愛用に最も適した事は一般に用ひられた方法に利用される位であります。近頃誰れいふとなく日光の罐詰めで通るやうになつたのも、全く當つたニックネームといはねばなりません。

入學試驗を阻ふ不良性が現はれるトレーニングに走る事を避けるならば、親子づれの受驗受驗は、その總てさその正直さには信頼できるが、あまりにその大多數な騷ぎかたに微苦笑を禁じ得ません。アナタの入學試驗では父兄方よ、勉強する子供に干渉したり、疲れた子供をあまり引ばりまわさないでやつて下さい。それよりも、アナタ方の役目は勉強に疲れた子供の氣力を復活せしめ、全身的に榮養の消耗した今これを補給する方法を講じてやつて頂きたいのです。いひ換へれば入學試驗にパスさせる父兄の戰術は日光の罐詰の封鍼を切る事にかゝつて勇敢な唯一途です。簡單な戰術です。

萬事を三二年型のオール、ハイスピード時代がかたづけてくれますから、子供の咄嗟に親が飛び出したとてどう解決するものでもありません。

況んや先生へのプレゼントやその他諸め手の運動が効果を奏する時代の最早のんきな今日ではなくなりました。萬一この戰術が當つたとしても、親の威光や黄白の力で入學できたやうな出來損な子供に、數年ばかり卒業させても社會に立つて何のわざができるものではありません。勉強よりも健康への精進です。心身の健康は最後のヴィクトリーです。しかして、その運命の扉を開く唯一のキーが眼鏡印肝油でなくて何であるでせう。

今年こそはあなたのお子様を丈夫に育てませう

◇母乳代用の育兒榮養品について
◇最も新しい學說を是非御一讀

文明の進むにつれて榮養の研究が多種多様に出現して來た事は一面から考へれば結構な事ではあるが一面又種々に使用を來す様な状態である事は非常に不幸な事である。

乳兒に關する物は比較的少いけれ共何種十種を數へる状況であつて、あるものは極めて低廉な榮養のみに偏り、あるものは不必要な養分までも混入せしむるなどあつて、眞に必要なものを必要だけ含む完全なものゝ少ない事は誠に遺憾であります。

大人なら

ば各種の食物を各方面から攝取するために各種の成分を各方面から攝り得るが、乳兒は消化器の未發達な爲に殆ど唯一な食餌によつて成長に必要な榮養分をとらねばならないのである。

そこで自然は極めて巧妙に母體から母乳を分泌する様仕組んで母乳中には乳兒發育上必要な全成分を含有する様にしたのである、しかしながらこれも母體の健康状態によつて異なり且つ又人間と動物によつて著しく異なつた状態にある事は無論である。

從つて 之れを乳兒に與へせば乳兒の發育は母體の健康と共に殆ど完全な狀態から出る乳を最良のものとすべきであつて、牛乳や牛乳製品等は之に次ぐべきものであるとせねばならぬ。だが牛乳そのままでは母乳と異なる點が大いにあるから牛乳や牛乳をそのまゝ乾燥した丈の製乳では決して乳兒榮養品として最良のものとは申されません。

そこで種々と醫師學者が考へた結果牛乳を用ひて最も母乳に近い成分性質のものを造り得たならば人工榮養品として眞に理想的なものであると云ふので世界の學者が研究を續けたのである。其の結果漸く完成されて一般に普及されて來たものが即ちラクトーゲンと稱するものであります。

下記の成分表から見ましてもラクトーゲンが母乳に近似して居ることが出來る。

此表から

ら申しまして牛乳と牛乳との差ましい所は母乳は牛乳に比べて乳糖の含有量多く蛋白質の含量が少ないのであります。然し之れは人と牛の異なる所であつて自然の最も巧妙な點であります。例へば乳糖に就いて研究して見ると哺乳動物の乳の中で概ね乳糖の量は高等動物になる程多く、下等動物になる程少ないのであつて、人間に至つては實に最も多く含有して居るのであります。

何故我々人間には斯く乳糖を多く必要とするか?

乳糖は胃腸の内部に於ては普通の砂糖(蔗糖と云ふ)に比べて消化吸收が遅いのである、その消化の遅い乳糖を多く含んで居る事は一つの不思議であり一つの謎であるかの如く考へられるのであるがそれには一般人智の及ばない自然界の巧妙さがある事を申し上げねばならない。

何故か と申せば我々人類の生活環境には種々の有害細菌がつき纏つて居て、乳兒の腸管内にも之等の惡い細菌が極めて侵入し易いのである。然るに母乳中に含有される乳糖が腸管内に入ると之れが腸内乳酸菌の繁殖を助けるのである。この乳酸菌は人體にとつては最も貴重な菌であつて他の有害な細菌を抑へて之を死滅せしめる働きをいつも完全に保つので ある。

	母乳	ラクトーゲン	牛乳	煉乳
水分	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
脂肪	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
乳糖	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
蛋白質	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鹽分	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
灰酸	〇	〇	〇	[illegible]

ふ事は人體に有害なバクテリヤを殺す爲に兵士の役目をつとめるのである。發育未熟な乳幼兒時代には有害細菌の作用を防ぐ爲には母乳に強敵であるのは之に母乳を標準として高級な原理によつて製造され、前述乳糖の含有量も殆ど母乳に等しいからである。

人工榮養 によるには…の力に依らねばならないのである。

そこで我々は育兒上第一に母乳を推奬するは無論であるが、母乳不足の時、發育不良の乳兒を持たれた方々には必ずとしてラクトーゲンを用ふる事が第一等である事を此處お傳へする。就ては育兒に關する各種の質問など及び榮養の小冊子、ラクトーゲンの見本等は、大阪市東區伏見町二丁目、乾卯貿易株式會社育兒相談部へ御照會あれば無料でお送りする事になつて居る。

上品な洋髪

一九三二年型の

輕快で理智的な感じ

春の洋髪にはどんなのが?

新らしいスッキリした洋髪に結ひたいと思ひますが、上品で新らしい型にはどんなのが適當でせうか教へて下さいまし(春子)

お答

新らしい髪の型は色々ですが、髷物はもう全く流行を過ぎました。短かく刈り上げた斷髪を伸して居る所でか、がりした型がよいでせう。髪はあまり長くもなく、くは品よく…形で…とて頸…しまふと…品よく…

何時も無雜作に見えて手際のよく見せるといつた洋髪が流行の中心となつてゐます。大体として、左右何れかから分けてゆるやかにウエーブを出し、頭部のカールなども極く自然の感じを尊重し、わざとらしくないことを第一とします。顏立ちによりは額を大きく出し、又は一方の毛で額の半分をかくし、耳は隠れない様にした方がスマートです。

理智的であるとされてゐます。前毛で頭全体を大きく見せるよりも用つてスラリと顏の形のまゝに纏めグツと控に下げてゆく大きく耳に隠るをつけたのが最も洗練された型のある形です。寫眞に示した様なものが今年の洋髪を代表するものでせう

養毛料に就て

私は油が嫌ひで用ゐませんが、毛が惡くなる様に思ひます。何か養毛料をお示し願ひます(春子)

お答

今の若い御婦人は多く油をお嫌ひですが、洋髪に油は用ゐられないのが當然です、油は毛を重くしますから洋髪のさらりとした味を出すことが出來ないばかりでなくアイロンが効かないといふ缺點があります。洋髪のサラリとした感じを失はずにしかも養毛効果のあるものを要求することは一般女性の希望であらうと思ひます。さういふ方は多くローションを類をお用ゐですが

實際には反應しません。正しい方法としては背適ビタオールを用るのが一番です。これはのは強壯油を混ぜて油の成分と不純物とを全部分離させたものですから油の脂肪作用である「粘り」といふものが全然ありません。從つて洋髪用としてサラリとした味を出すには理想的なものです。これを十滴內外手にたらして髪全体をよくマッサーヂして毛をかき分けて毛や地肌に浸透し、表面は光る程やかとした油の様にべたべたと光る様な事はありません。なるので、油を上げる必要がなく不潔になりません。アイロンも自由に使用されます。しかし、なるべく洋髪には油を用ゐることは全くありません、洋髪には油がなくてはならぬサ… 毛でなくては赤い毛をしてゐる方が… 適當の分量がある… 時は大變な… 毛を洗った後に大髪の手入法を… つまり洗つた時、最後のすゝぎ湯の中に背適ビタオールを數滴たらしてよく攪拌して、それで充分に髪を濯ぐと乾いてからも毛がパサ〳〵にならず、しつとりと美しい艶を保ち、そのまゝ洋髪にするとサラ〳〵とした何とも云へぬよい味が出ます。特に春から寒候が暖かくなつて行くにつれ、この方法は髪の手入法として忘れられない事です

(背適ビタオールは化粧品店や百貨店にあります普及型の小瓶で十五錢、普通型六十錢、二圓であります)

迎歡口小

米・株

一般取引員

介靖和當

大阪 北浜・堂島

何ふも扱にて取引所公設の米株は法規に觸れざる全國唯一至便の店

新進の調味料

食の元

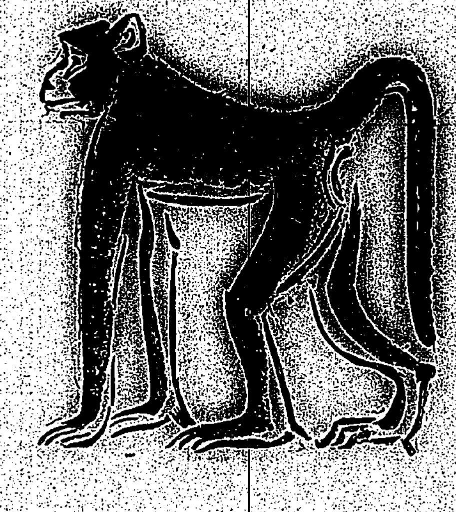
輝きにある旗の下!

この美味

大阪豫言 食の元本舗

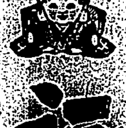
各デパート、乾物店、食料品店でお求め下さい

試用瓶進呈(本新聞名記入二錢切手封入の上御申込下さい)



謹んで一九三二年を迎へ併せて愛用家各位の萬福を祈ります

昭和七年元旦



福助足袋

寒い時のお洗濯に

汚れの落ちが良く衣類を永く保たせお手を綺麗にする……

冷たい水でも泡立ちよき

ゲンブ 粉末石鹸

商標 登録

絹・毛用……角函入
白足袋用……紙袋入
一般用……赤袋入

たばこ店にあり

第一工業製薬株式會社

消化機能促進剤 強力消化剤

日・英・佛・專賣特許

セーダスアヂ木柏

患者諸疾胃腸の本邦人に因する消化不良

無力性胃弱・食慾不振・過飲過食等に極めて最適せる強力消化剤であります

特に結核性及慢性病者・重病恢復期等榮養の増進を必要とする場合缺くべからざる消化機能促進剤として益々治療界に賞用せられ常に帝國醫科大學・陸海軍・赤十字社・其他著名大病院に於て御愛用の榮誉を擔ふ

柏木ヂアスターゼと御指名願ひます

發賣元 日本藥品洋行

本年も

仁丹

懷中藥 仁丹
齒牙醫療に卓効ある 消化の一致合理以藥

仁丹ハミガキ
口の爲めに一番良い 理想の薬効的歯磨

仁丹の煉歯磨
化學的に歯を美化し 然かも大衆向廉價

仁丹の体温計
政府検定、眞に外品を凌ぐ國産優秀品

仁丹香錠
喫煙の味を良くする ニコチン緩和劑

仁丹石鹸
バームオイル製にて 子供の肌も荒さぬ

本舗 大阪市 森下博藥房

を御愛用

（明治三十一年五月九日第三種郵便物認可）

臺灣日日新報 夕刊

一月十二日

我が騎砲二箇○隊
新立屯で包圍攻撃さる
騎兵隊は圍みを衝いて脱出　砲兵隊は猶ほ踏止つて奮戰
將校二名下士兵三十名戰死

【奉天十一日發電通】打通線方面の兵匪討伐に向つた村井○團の騎兵隊、砲兵隊二箇○隊は十一日午後二時新立屯（打虎山北方二十里）に於いて兵匪千五百名に包圍攻撃され、多數の戰死傷者を出し全滅に陷つた、之が救援に向つた打虎山部隊も列車脱線し徒歩進軍中、到る處兵匪の襲撃を受け、進軍意の如くならず之亦消息不明となつた

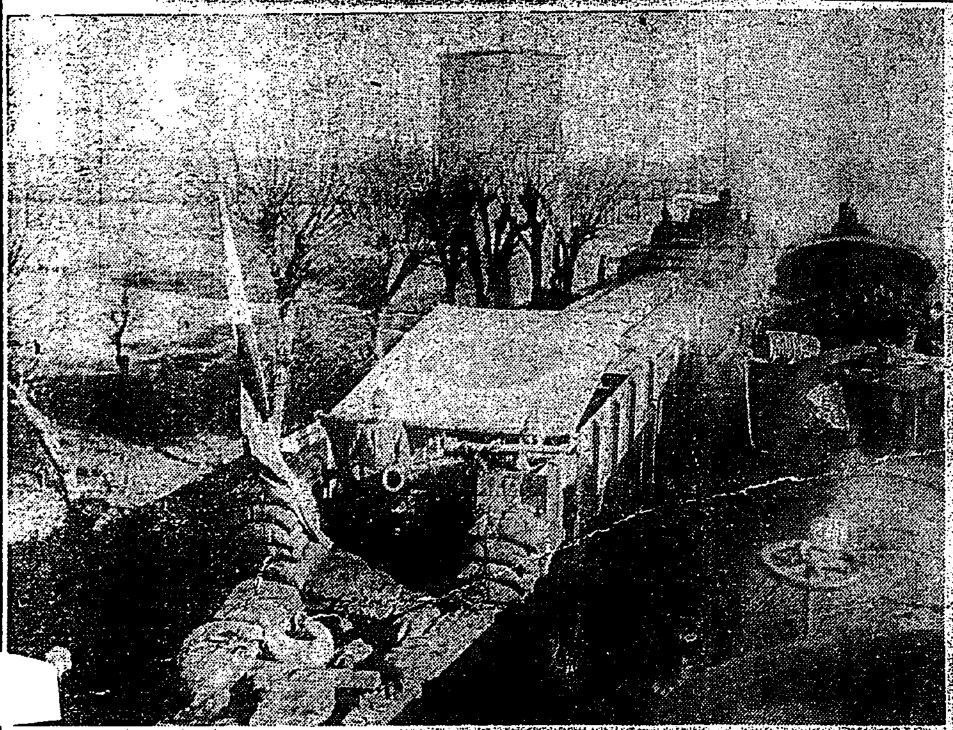
【奉天十一日發電通】新立屯にて敵兵匪の包圍攻撃を受けた村井○團の騎兵○隊は一部血路を拓いて夕刻打虎山に歸來せるが、砲兵隊は今猶新立屯無線電信所の建物を利用奮戰を續けつつあり、夜十時まで知り得た情報によれば將校二名、下士兵三十名戰死した

鐵道を破壞され列車脱線
我救援隊消息不明となる
徒歩進軍中を盛に襲撃されて

【奉天十一日發電通】新立屯に於て我騎兵砲兵二箇○隊全滅に瀕すとの急報に接し、我打虎山部隊は十一日午後打虎山より救援列車を仕立て出動したが、敵兵は打虎山新立屯間の鐵道を破壞した爲め我救援列車脱線し運行不能に陷り、我應援部隊は已むなく徒歩進軍中なるが、敵は到る處に於て我軍を襲撃し進軍意の如くならず、新立屯部隊は勿論救援隊の消息不明となりその安否憂慮されてゐる

聯隊旗は無事と判明

【奉天十二日發聯合】錦西で殆ど全滅せる古賀聯隊の聯隊旗は非常に案ぜられてゐたが無事なること判明した（十二日記事解禁）



滿洲事變畫報

【上】は一月二日大凌河南方雙陽甸の鐵橋を支那軍が同陣地退却の際燒き拂はんと放火したので跡を我が軍必死になつて修理中【下】は空中のわが勇士に標識を示すべく車上に日章旗の印をつけた航空地上勤務員の活躍

學良軍の敗殘兵大擧
打通線各驛を占領す
黑山發電所を破壞して各地暗黑

【新民府十一日發電通】打通線沿線で狂威を揮ひつつある學良軍の敗殘兵は打通線各驛を大擧して占領し、十一日は黑山の發電所を破壞し打虎山の送電線等全部切斷したので夜は打虎山を中心に北寧線各地は暗黑となり、新民府も暗の内に不安な一夜を送り、在留民戰々兢々として居り、駐屯の宮崎○隊は市中を嚴戒してゐる

打虎山に又もや
匪賊來襲して激戰
電燈線切斷され暗黑となる

【奉天十一日發電通】十一日午後三時半打虎山に再び數百名の匪賊來襲して電線を切斷し、電燈線を破壞したため打虎山の町は暗黑と化した、匪賊は[illegible]逆襲の形勢あり我兵は非常警戒を嚴にしてゐる

本庄司令官に對する
傳言傳達を命ず
荒木陸相板垣參謀へ

【東京十二日發電通】荒木陸相は板垣參謀に左の意味を本庄關東軍司令官に傳達を命じた
關東軍の執れる今日迄の行動は適切有效であつて[illegible]今後とても總て關東軍に一任したい、唯一言希望を述べれば大なる軍事行動の存する間は常に[illegible]であるが、[illegible]は却つて軍紀風紀の弛緩を見る根あることは[illegible]依つて此の點に就て特に留意なる注意を拂はれたい

旅客機で
板垣參謀京城へ

【東京十二日發電通】陸軍中央部と打合せの爲め上京中の關東軍高級參謀板垣大佐は十二日午後七時東京驛發列車で西下、十三日大阪より旅客機で京城へ赴き、同地で芳澤大使と重要打合せの上、十三日午後一時頃奉天着の豫定である

重光公使
上海出發
歸國の途につく

【上海十二日發聯合】重光公使は家族、堀內書記官を同伴今日當地發上海丸で歸國の途についた

對滿政策の
重要協議
總領事、芳澤大使等

【奉天十一日發電通】森島奉天總領事代理、森岡奉天總領事、石射吉林總領事、岡田間島總領事、米澤安東、荒川牛莊、田代長春各領事、山崎遼陽領事等滿洲各地領事は十一日午後三時より奉天總領事館で今後の滿洲外交及び近く來滿する調査委員に就ての準備に付き打合せ同五時からは芳澤大使も參加して前後三時間に亘り重要協議を遂げた

對支調査委員
近く極東へ

【パリ十二日發聯合】對支調査委員の[illegible]は既に日支兩國政府の承認を得たので今や[illegible]問題は[illegible]國際聯盟の承認を得る[illegible]正式に成立次第極東に出發する段取である

人事

▲野村[illegible]氏（[illegible]院長）十二日來北（日ノ丸館）
▲本間[illegible]氏（[illegible]）十二日來北（日ノ丸館）
▲[illegible]氏（[illegible]課長）十二日來北（日ノ丸館）
▲[illegible]氏（[illegible]）十二日花蓮港より來北（[illegible]）
▲[illegible]氏（[illegible]）十二日來北行にて[illegible]
▲[illegible]氏（[illegible]支店長）十二日來北
▲[illegible]氏（[illegible]）十二日來北
▲[illegible]氏　三井物產[illegible]支店長として十二日夜行で南下赴任

その日その日

○兵匪の巣窟へ乘り込んで、あたら大和魂の花を散らす、惜しい
○大敵を向ふに廻してゐる間は兵匪の蛇尖なく、今に至つて我が將兵の死傷は何としても惜しい
○日本は今後滿蒙の經營を大膽且つ率直に主張すべきだ、屁理窟する態度が却つて誤解を招く
○國民政府と學良との間が益々まづくなつてゆく、でも誰が勢力を持たねば何程の事ができるだらう
○芳澤大使と滿洲要人との會見は相當に斯の節が通つたらう、東京への好いお土產
○聯盟の臨時金不拂督促に對しフランスは「緊縮財政」をやらうといふ、フフ、流行の科し文句だ
○岡部中將の姿が滿軍司令官就任は一寸大物、時局柄流石に軍部は姿を重視してゐる
○「全島の國語普及週間」はお祭騒ぎよりも實效を収めたい、花も實もある文化運動だ、大衆の協力し乗ずべき時
○馬公要港部司令官軍令部出仕となる、時局に際し南支警備の重任に當つた人、敬意を表する
○どちらを見てもまづい事ばかり、いづれ「裁きの日」が來ないでは濟むまい

關東廳の首腦者
辭表を提出
相當異動を見ん

【東京十二日發電通】山岡關東長官辭任に伴ひ、辛島大連民政署長、中谷警務局長、三浦內務局長等も自發的に辭表を提出し、其の結果同廳內部の異動を見る模樣である

警視總監の
有力な候補
河原田、長谷川、藤沼の三氏に呼聲

【東京十二日發電通】櫻田門事件の警視總監の進退問題に就いては十三日中に決定を見るべく長谷川警視總監の處分は免れぬものでその後任は不穩事件直後の事故その人選には最も意を用ゐ人物手腕共に卓越なる人物を選任しやうとしてゐるが結局河原田內務次官、長谷川東京府知事、元新潟縣知事藤沼庄平の三氏中より選任されるものと見られてゐる

英貨公債買入償却

【東京十一日發電通】大藏省發表　政府は十一日六分利附英貨公債額面十七萬二千五百六十五ポンドを買入償却した、右買入代金は百六十四萬七千九十九圓十七錢三厘

◇……無絃琴……◇

南支の警備を受持つ馬公要港部司令官に異動あり、[illegible]中將に代つて後藤少將が就任した、同少將は先に[illegible]は第一水雷戰隊司令官、前任は第二水雷戰隊の司令官で[illegible]ばかりして十二[illegible]であるさうだ▲併して鈴木[illegible]が加古に乘組んでゐた當時一緒だつたさうで、その時「こんな大きな軍艦に乘つたのは初めてだ」と言つた位だとか海上の所作や小艦艇の操縦については立派な腕前だといふ▲[illegible]は九州の[illegible]時局に直面して南支警備の重任に當つてゐた馬公要港部司令官は、頗る[illegible]の點では稀に見る將軍だ[illegible]さうで、神敵や網の研究などにも入り見たことは[illegible]大學へ入學した當時などは[illegible]びつくりさせたものので更に內さういふ方面では名だたるものがあるといふ▲[illegible]仕になるといふので[illegible]州をも視察した、あの方面を初めとして南支一帶の[illegible]部へ轉じて行くのだから[illegible]でも力強い事だらう。

怪女（59）
今井泰三作　京極佳夕畫

「フン……」
岡田は聞こえないほどの小さな聲と共に鼻で笑ひました。そして上衣のポケットに兩手を突つ込みながら、窓ぎはの方へ一足々々と歩いて行つて、外の景色に眼をやりました。英子は忌々しげの視線でその後姿を見送りました。
そのままで岡田の姿は停止してゐます。その皮肉らしい嘲味のある背中に向つて、英子の言葉が縋りつくやうに絡みついて行きます。
「ねえ、岡田さん、あの時の事をわたし此處で描寫してもようござんすか。食事がすむとあなたは煙草をくゆらしながら、僕はもう下宿の生活にも飽きたから、近々うちに家を一軒借りたいと思ふ、さうなつたら君時々遊びに來て飯くらゐ炊いてくれんかとおつしやいましたわねえ。ねえ岡田さん、さうでせう？　返事をなさらないの？」

岡田はむかふを向いたきり振り向かふともしません。
「ではようござんす、わたし一人で續けますから……。で、わたしが御冗談でせうと言ひますと、いや冗談ぢやない、君何なら毎日でもいい、いや毎日どころか、家に入り浸つてずつといつまでも御輿を据ゑてゐてもらつていいとあなたはおつしやつた。わたし可笑しくなりましたわ、それぢやあまるであなたの奧さんぢやありませんかと言ひますと、ウウこの奧さんでも可いと……」
またほたの笑ひで、その後の言葉が消されてしまひました。
「わたし話があんまり馬鹿らしいんで、ただ默つて笑つてゐましたわねえ。笑つてゐたもんだから、あなたは穿き違へてしまつて、わたしが承知でもないと早合點なすつたやうでしたわ。悪氣になつて話を進めたあなたの樣子がとても可笑しかつたんです。それでもぢつと辛抱して默つてゐますと、あなたは今夜はゆつくりして行つていいんでせう、何なら泊つていらつしやい、あなた次第で僕はどんなにも好意を運び得る人間なんですから……とさうおつしやいました。」
「英子さん。」
默つてゐやうとした私も、堪ねて呼ばずにゐられませんでした。しかし彼女は聞えぬ振りで續けました。
「さう斯うしてゐるうちに、あなたは急に眼を血走らせて――といふよりは眼の色を變へてですわ、改めてわたしの名を呼んで、どうか此の岡田を愛して下さい、そして愛の證據をけふここで見せて下さいと、さうおつしやるぢやありませんか。それかと思ふと、續いて逆しくおつしやいましたわねえ、英子さん、ここに、この下に品物がある。これをとつて下さいつて――わたし途用られてうつかりと手をやりますと、そこに思ひがけなくあなたの手が待伏せをしてゐました。わたしびつくりしましたわ。あ、お可けないと思つて急いで引かうとする手を、その待伏せの手がぐつと握りしめて、そして――」
しかし、英子はその先を言ひ切れませんでした。ここまで英子の唇が動いて來た時窓外に向いてゐた岡田の身體がくるりとこつちに向き直ると、荒々しく靴音を鳴らして、彼はつかつかと英子の後ろまで突き進んで來ました。
「貴樣、貴樣……何の遺恨で貴樣は……」
言ふかと思ふと、コツンコツンと鋭い音が續け樣に、英子の頭の上で鳴りました。岡田の逞ましい腕が、窓口にいつぱい張り詰めたやうな大空を背景に上下に流れ狂ふ樣子が私のソファーからの視野の上に閃々と躍つてゐました。

永遠の處女美を保つ
ラブミー尖端色白粉

明朗美時代來る！
1932年度の美人標準は明朗美を第一とします從つてお化粧法も健康と優雅を表すゆき方を望まれて來ました。
ラブミー尖端色白粉は
オレンヂの明快色ですから日本女性の健康な肌にピッタリと調和しますわけでお肌の荒れ易い冬のうちにこのお白粉はしつとりと潤ひよくのびよくなめらかに自然につき、お使ひになればなる程、處女美の肌を永くお保ちになられます。
日活スター夏川靜江孃のあの明朗美なお顏は何時もラブミー尖端色で粧はれてゐるため魅力が輝いて困ります。
水白粉　大五十錢　小三十錢
粉白粉　三十錢
全國小間物店化粧品店藥店にあり
日活スター夏川靜江孃考案
ラブミー化粧品本舗　株式會社奧住商店　東京・大阪

高血壓にアニマザ
動脈硬化症　特に四十歳前後から五十歳の保健劑として及び腦溢血、狹心症等の豫防的常用劑として最も賞用さる

「血壓の話」
[illegible]

初等　電氣工學講座
[illegible]

最良香油
初春のお髮

昭和鐵道學校
生徒募集
校長 [illegible]中川正左

休會明け劈頭の議會解散を進言
政友會總務會で決定

【東京十二日發電通】政友會は十二日午後三時本部に總務會を開き久原幹事長外院内外總務出席、十二日正午首相官邸に開かれる閣僚と幹部の懇談會に臨む準備につき協議の結果、現下の政情及び經濟的事情より見て休會明け劈頭議會を解散し信を國民に問ふべしとの意見を政府に進言しこれが斷行の時機等に關する一切の處置は首相に一任すること其他を決定して五時散會したが、議會解散の空氣は極めて濃厚で政府に對し強く之を要望する方針である

内閣居据問題
院内總務に一任
民政黨幹部會

【東京十二日發電通】民政黨は十二日午後一時半より本部に幹部會を開き内閣居据り問題に就き協議したが、一部は内閣居据りの理由に就き説明を求むべしと主張し……院内總務に一任し總裁の意見を徴した上態度を決定することとし五時散會

民政黨の新政策立案方針
實行可能のものを主眼

【東京十一日發電通】民政黨は休會明け議會に臨むに際り二十日の……度を明かにすることとなつてゐる

對日態度を豹變
強硬方針に決す
陳外交部長近く
第一次中外宣言を發表

【上海十一日發電通】十一日上海に於ける南京政府要人會議の結果、孫科、陳友仁等は對日方針を再變し從來よりも一層強硬なる對日方針を採るに決し、陳友仁は近く第一次中外宣言を發表するに決したと……

蔣が上京せねば絶縁を宣言
今一度出京を勸說して

【上海十一日發電通】孫科、陳友仁、何應欽、陳銘樞、張一等會議の結果孫科の奉化行きを中止し、何應欽、張繼兩人が代つて奉化に赴き蔣介石に出京を今一度勸說するに決したが、斯は單に儀禮上の程度に止まり……

蔣、汪、胡の出京を督促
國民政府から

【上海十一日發電通】國民政府は蔣介石、汪兆銘、胡漢民三氏に……

對獨十億弗のクレヂット決定
佛代表は反對したが
國際決濟銀行委員會で

東郷元帥の放送 軍人にたまはつた勅諭を奉戴五十年記念祭にあたり四日午後七時半東郷元帥は自宅よりマイクロホンを通じ記念講演を放送した(寫眞はマイクロホン前の元帥)

湯地司令官に祝電
河村本社長から

安達富田兩氏倶樂部組織に氣乘薄

ガンヂー夫人もつひに逮捕
パテル氏令嬢と共に

各取引所が休業
ガンヂー氏釋放まで
反英抗爭の新策戰

【ボンベイ十一日發電通】……

佛の輿論
政府を支持

【パリー十日發聯合】……

工藤祐舜博士突如逝く
心臟狹窄症を起して

臺北帝國大學教授理學博士工藤祐舜氏は……自宅にて突然心臟狹窄症を起し……

圖書館週間第二日
全島の圖書館で連日映畫會を開く
十二日、北二高女では講演會

調査委員會が良書を公表
十三日最初の會合

圖書館利用
實話當選者

リキュール「ボンカノ」
近く專賣局で發賣
中澤博士の完成に依る

洋裝の美人萬引團
四人北署に檢擧
昨年末大賣出の混雜に乘じ
廿數回に亙る惡事

陳天來氏の還暦祝
昨夜は帝大總長以下を招待

反物を窃取したので……

十一日ホテルで講演會

眠月の殺人事件
三内地人を檢擧
所持金を狙つたらしい

古船解體の新運動起らん
有力社外船主間に

金額を融通してゐる

繫船中

贊成し

伊皇帝に宛て危險な小包
首相宛の分と共に
ナポリで手早く押收

【ナポリ十一日發電通】……

基隆の義金募集一萬圓を突破か
十一日夜鄉軍協議會

口惜しまぎれに揮油をのむ
夫と喧嘩した妻

關係各國全部出席
賠償會議に

芳澤大使奉天出發
京城經由歸京

明大選手一行臺中を出發
臺北へ向ふ

選手一行著北

懲戒委員會
近日中に開かる
不敬事件責任者の

神符の下に隱したY本
檢擧した係官ダアツ!

ようこそウエルカム

天氣概況 (十二日)

商況 十二日

米況
正米市況

各地氣温 (十一日)

大阪期米
東京期米
神戸期米
大阪短期
株況

臺北帝國大學教授理學博士工藤祐舜儀豫テ病氣ノ處養生不相叶十二日午前八時卒去致候ニ付茲ニ生前ノ御厚誼ヲ奉拝謝此段御通知ニ代へ謹告仕候

昭和七年一月十二日

運轉手養成 ●新學期一月十五日開始● 太平町六丁目 臺北自動車講習所

恩給立替 電話 三成社

殘月譜 (75)

志乃田廸司作
清水三重三畫

累首（三）

金剛山後方の山の支院金剛院の墓守である。一緒に、哪教のやうに、くつついて居るのは獣三だ。

寒さが、夜の更けるに從つて身に沁みて來た。

けれども、今夜亡父の仇敵を討つと思ふと身が緊まつた。

「俺の歩つ、吾止つ。」

獣三は、努めて殺された亡父衛の恨みの顔を思ひ出さうとした。そして、憎い相手の姿を喧める程、頭が惜げられる氣がした。

父を斬つたのは、恒之助の父だつた。相手が、恒之助であつた。大變な矛盾だ。

親の罪は子の罪ぢやないか、しかも、その罪は妹の敵代に恒之助が報じたからではないか。

……と、思つてみても、獣三は、恒之助を對手として考へる時に、どうも敵意の生じないのを口惜く思つた。

敵代の満足し切つた夫婦生活。妹も死んだ。さう思ふと妹の遺児を抱いて居る恒之助が、どうして憎まれやう。

にぶる。心が、にぶる。

いつそ、引返して去らうか、とも思つた。

――が、獣三は、おてるさまのことを考へると、

『さうだ。斬るんだつ！』

嫉妬ともつかず、何ともつかずどうしても恒之助を斬らねば腹の虫が納まらない氣がした。

恒之助を斬る！その心持ちは、てるの事を思ふ時に、獣三には、もはや理屈ではなく、本能であつた。

『いつまで、迷つて居るのだ。奕頭を出る時、覺悟して來た筈だ。』

獣三は、しつかり刀の柄を握つた。

亡衛の義父、庄右衛門が餞別に與へた脇ものの道中差、切れ味は、そこらで見掛ける刀より、ずんとしつかりして居さうであつた。

恒之助の油斷して寐た姿。それに馬乘りになつて、ぶすり、と刺す氣持ちを思つた。その時は父の名を呼ぶ。亡父獣兵衛の名を呼ぶのだ！

「あの伯乃取奴がうまくやつてくれるといいがなあ！もう出て來てもいい時分だ。」

獣三は、のび上るやうにした。

その時、ぎーと木かに響かせて、腑于の、くぐり戸が、少し開いた。

「旦那かつ？」

「叱！」

足音を忍ばせて、出て來たのは三子ヶ郎だ。

一寸、淡い月の光を仰いで見て

「來たね。」

「御苦勞だね、來るには彫つてらあ。」

「旦那さまには、お酒を飲ませたよ、いま、ぐつすり、寐込んでゐらあ。」

「さうか、そりや有難い、百姓は間違ひないぜ。ちやんと寐てるからな、安心して居てくれ。」

「そりや嬉しいかなあ。兄貴」

「何だい。」

「あの旦那さま、諦める譯にはゆかないか？」

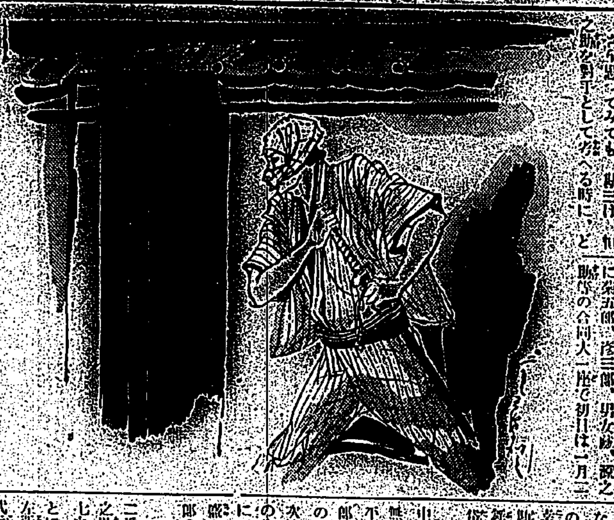
「何だい、今頃、佛心を起すない親の仇だぞ。」

「親の仇か！」

それを聞くと三子ヶ郎、悄然とした。

「さあ、こつちだ」

くぐりの中へ、たどたどしく案内して行く。



名優揃ひて 新舊歌舞伎の粹

絢爛な歌舞伎座の初春興行

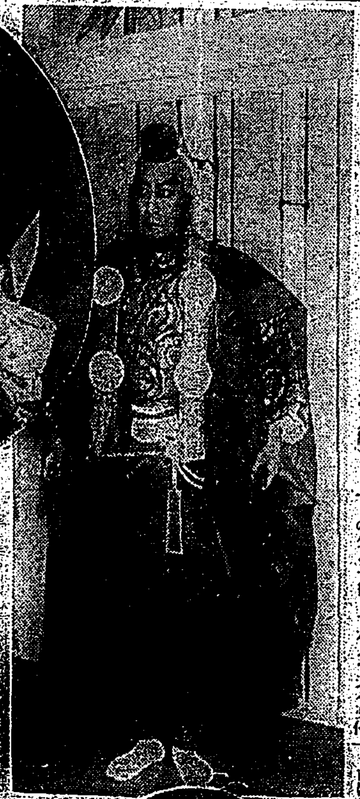
歌舞伎座の初春興行は羽左衛門、幸四郎、梅幸、福助、家橘その他に菊五郎、彦三郎、男女蔵、訥之助等の合同大一座で初日は一月二日、狂言は先づ一番目が岡本綺堂作『なこその關』二幕で、源◯家に仕はれ都へ上つた阿部宗任が、京都公卿の爭政した爲の生活にあてどなき旅に出ると云ふ、華やかな一巻の舊作物である。羽左衛門の宗家、菊五郎の新羅三郎義光、幸四郎の宗任等の配役で、この外梅幸、福助、彦三郎等が喜劇する鉢衛装置は史劇に定評ある小村雪岱氏擔當。

◇

中幕は『名橋磐石切』一幕で當代無比と稱せられる羽左衛門の梶原平三景時に、幸四郎の大庭、菊五郎の俣野、梅幸の六郎太夫、福助のこずゑ等揃ひて見る豪華版揃ひで出し次は河竹默阿彌作新歌舞伎十八番の内『舟辨慶』（長唄けやし瀬り）にて、極付の菊五郎の靜御前に知盛の亡靈、羽左衛門の義經、幸四郎の辨慶と是亦無雙の配役である

◇

二番目は長谷川伸の新作『小猿七之助』三幕、默阿彌で有名な小猿七之助を長谷川伸氏が新解釋のもとに舞臺したもので、七之助を羽左衛門、水茶屋のお駒を福助、手代幸助後に甲の幸助を菊五郎、この他幸四郎、梅幸をはじめ一座が總出演する興味深い、初春にふさはしい新世話狂言である（終）



名優名役

幸四郎の武藏坊辨慶（舟辨慶）菊五郎の靜御前（舟辨慶）羽左衛門の梶原平三景時（名橋磐石切）福助の娘梢（名橋磐石切）

國士無雙

日活特作映畫、千恵蔵プロダクション作品

原作脚色　伊勢野重任
監督　伊丹萬作
撮影　石本秀雄

役と人

賢者　片岡千恵蔵
お八重　山田五十鈴
浪人甲　瀬川路三郎
おけらの八兵衛　香川良介
娼婦　香川澄江
伊勢伊勢守　高勢實乘
お七　山田小夜子
浪人乙　瀬美秀一郎
角力する武士　中村紅果
門弟　林誠之助
仁王する者者　矢野武男

梗概　西國のほとりに甲乙二人の浪人あり、不埒氣の苦しまぎれに無と智慧をしぼつてよからぬ事を企む、通り合せた田舎者を捉へ、侍にしてやるとて、威嚴で物じた衣服と旅持をちよろまかして偽に大小を與へ之を當代西國一の伊勢守に仕立て上げ、己等兩者は其門弟といふ觸れ込みで、町町花柳の巷を荒し廻る。

×

併し田舎者は次第に兩人に愛想を盡かし、遂に名トリオの解散となる。されど伊勢守といふ名前は大いに田舎者の氣に入つたので、彼はその後も敢然として、此の名を名乘つて聞らなかつた。やがて賢者伊勢守は飄然として本物の住む城下に現はれ、其の娘八重を娶つたことより、遂に本物と邂逅の悲慘を見る。然るに彼は本物の意思に逆らひ、飽くまでも改名を肯んぜないので本物立腹して勝負をいどむ。

×

勝負の結果本物が敗れた。本物は志を立てて山に籠り、隱新苦闘する事三年、捲土重來して再び勝負をいどんだが、悲しい哉、本物は遂に再び敗れた（終り）

（國士亂闘の場面）

公開欄

納税告知書の送達と市の失當

春原一郎

◇私は昨年渡臺し臺北市に寄留し市税を納付することとなつたのであります、然る所本年度の市税を納むることとなつたので之が納税告知書は、市より私の居住する町内事務所に同方面の他の分と一括して本人へ夫々交付方の依頼をされたものと見えます、然るに事務所では能く精査を爲さずして、私が居住するに拘らず、當人所在不明の付箋を附して市に返還したのであります

◇そこで市は自ら其の事實か否やの調査を爲さず、直に市の掲示板に公示送達を爲し、督促手續に著手し、今度は市吏員を作所に出張せしめ當人の在住を認め、直に本税たる市税と附加税督促手數料を徴收して事件を完結した事實があります

◇市は何故に自己の都合に依り徴收告知書を町内事務所に託し、事務所の經常の取扱を繼存にし自ら調査することを爲さず、直に所在不明者と認定するか、又市は何故に所在不明者として認定するに先立ち一應納税者の住所に付調査する事を爲さず之を省略し督促以分の場合に際し市吏員の調査を爲さしむるが如き不親切を爲すかの二點に對し、私は納税者として率直に意見を陳べたいと思ふのであります

◇第一は告知書を一括して便宜交付方を依託するは必ずしも咎むべからずとするも、其の告知書が返戻された場合には、市は事實なりや否やを調査するの義務があります、又所在不明とは當人の蹤跡不明の場合を云ふのであります、從て私の例を以てすれば市は當人の寄留居住の事實を不當に無視するの結果となるのであります

◇第二は市は事前の調査を爲さずして事後の調査のみを爲すが如きは、市の都合のみを眼中に置き、納税者の迷惑の如きは毫も顧みざる不親切なる取扱なりと云はざるを得ないのであります、私が市十圓も無く、納税の義務を辨へて居る者の名譽をも包含するのであります、今市の錯誤過失を矯正するには（イ）州知事に申告して官制上上級官廳たる市の爲したる督促處分を取消さしむる事（ロ）訴願（期間内）により滞納處分を取消さしむるの二つの方法であります

◇私は今此の方法を探て過去の非違事過失を指摘して督促處分手續の取消を求むることは致しませぬが、市は今後納税告知書の交付に際しては、最善の努力を爲し、納税者に迷惑を蒙らしむるが如きことなからんことを希望するのであります

◇從來納税告知書の不達は市内多數に上り其の不平は尠なからぬのであります、此の際市は適當の方法を講じて此の不幸を除去することに御注意あらんことを望みます

總督府圖書館圖書目録（一月九日新著）

受驗年鑑（昭和七年）　田中二三
竹子湖蓬萊米原種田　臺北州
希望に充ちて　八波則吉
易占の祕訣　熊崎健翁
新君新民　細野雲外
敎育及び敎育學の本質　吉田熊次
作法と人格敎育　服部愚幹
家庭敎育の經驗を語る　今堀友市
綜合世界文學研究　早大文學部
明治大正文學史　橘文七
和漢詩詠集　友田宜剛
生活線ＡＢＣ　細田民樹
ピーターパン　英・バリー著 中村星湖譯
學界展望　大塚武雄
わが母　徳富猪一郎
孫文傳　王楊之
新兵器行脚　大阪市敎育部共同研究會
商事とはどんな事か　森岳陽
街頭政治學　京谷壯一郎

蜂ブドー酒

健康萬能

失つた健康は恢復に困難だ！ 貴い健康に對する確實な投資 美味滋養 蜂ブドー酒の常用！ 食前の一杯は經濟的によく永遠の活力素となる

發賣元 東京本町 近藤利兵衛商店
醸造元 東京 神谷傳兵衛本店

若き日の華やかさ

クラブビシン

便利白粉・白色 肌色 正價三十錢

臺日案内

書籍
下宿屋 太陽館
御下宿 福井館
内地土産 白栁 ジャポン
ラヂオ器械 ナナオラ ミゼツト受信機 大特價廿五圓也 中川華輔商會臺北支店
薬種商 タキツケ 火の母
料理屋 大衆食堂よし屋
雜件

腦溢血・中風の治療と豫防に「ヒポポ錠」

運動用具は臺日へ

漢文臺灣日日新報

村井○團騎砲二個○隊 在新立屯被兵匪千五百名 包圍攻擊全滅 救援部隊行衛不明

十一日奉天電。村井○團騎兵隊。砲兵隊二個○隊。欲討伐打通線方面兵匪。十一日午後二時。在新立屯（打虎山北方二十里）。被兵匪千五百名包圍攻擊。苦戰死傷不少。陷于全滅。前欲往救援之打虎山部隊。列車脫線。徒步進軍中。到處受兵匪襲擊。進軍不克如意。消息亦不明。

議會解散進言於政府 政友會總務會協議決定

十二日東京電。政友會於十一日午後二時。在本部開臨時總會。久原幹事長外院內外幹部出席。協議十二日正午首相官邸將開之閣僚黨部懇談會之準備事項。一、由現下政情及黨情見之。休會再開劈頭。解散議會。問信于國民。此意見欲進言于政府。而關于施行時機等一切處置。一任于首相。其他決定。五時過散會。議會解散空氣擬濃厚。對于政府。務必當要之方針也。

學良軍敗殘兵 占領打通線驛 破壞黑山發電所 北寧線各地暗黑

十一日新民府電。學良軍敗殘兵。在打通線沿線。大肆蹂躪。大舉占領打通線各驛。十一日破壞黑山發電所。切斷打虎山新立屯間各驛電線。北寧線各地暗黑。新民府亦不安。在留邦人戰々兢々。駐屯當時○隊嚴戒市中。

陸相命板垣參謀 傳言于本庄司令官 注意軍紀風紀

十二日東京電。荒木陸相。命板垣高級參謀。傳達左記意思于本庄關東軍司令官。關東軍至今日所執行動。實適切有效。余固無所希望之事。總欲一任于關東軍。惟述私見一語。大軍軍行動之間。軍紀嚴肅。若一段落後。軍紀風紀。反見弛緩。有前例在。此點特望藉密注意也。

孫科陳友仁氏一派 以政權維持目的 決取對日强硬方針 陳部長近將發表宣言

十一日上海電。十一日在上海之南京政府要人會議結果。孫科。陳友仁氏等。再變對日方針。決取比從來更强硬對日方針。陳友仁氏。近將發表第一次中外宣言。確聞孫科一派。態度如斯豹變。因蔣介石派反對以外。廣東派內部亦有反對。政權未得維持之間。借金不能如意。結局除此以外無法可施。乃揭對日强硬否定。藉博人氣。又財政部長黃漢梁氏亦決定辭職。陳銘樞氏將任後任云。

騎兵隊奮不顧身 昨夕刻歸來打虎山 砲兵隊死守奮戰 將校二、下士兵三十名戰死

十一日奉天電。騎兵○隊。開拓新路。夕刻歸來打虎山。砲兵隊今猶利用新立屯無線電信所建物。繼續苦戰。午後十時所得情報。將校二名。下士兵三十名戰死。

救援部隊難以進軍 到處受敵襲擊 消息不明安否可慮

十一日奉天電。我騎兵砲兵二個○隊。在新立屯被圍攻擊。只報一傳。我打虎山部隊。十一日午後。從打虎山救援列車出動。敵兵破壞打虎山新立屯間鐵道。我救援列車脫線。進行不能。我救援部隊不得已。徒步進軍。敵到處襲擊我軍。進軍不能如意。新立屯部隊固勿論。救援隊亦消息不明。其安否可慮。

打虎山匪賊來 切電燈線全街暗黑 我軍擊退尚警戒中

十一日奉天電。十一日午後三時半。打虎山有數百名匪賊再襲。切斷電線破壞電燈線。我軍與匪賊交戰。擊退之。電燈線破壞。打虎山街市暗黑。匪賊有再逆襲形勢。我軍非常警戒之。

關東廳高官 提出辭表

十二日東京電。山岡關東長官就任。香島大連民政署長。中谷警務局長。三浦內務局長等。自發的提出辭表。結局同廳內部。似將異動也。

板垣大佐 十二日由大阪 以旅客機赴京城

十二日東京電。欲與陸軍中央部磋商而上京中之關東軍高級參謀板垣大佐。十一日午後七時半。由東京驛發列車西下。十二日從大阪乘旅客機赴京城。在同地與方澤大使重要磋商後。按十三日午後一時頃。歸任奉天云。

馬公司令官 異動發表 十一日東京電

馬公要港部司令官 海軍中將 湯地秀生 補海軍々令部出仕

高雄市協議會 質問公學就學率向上 對希望者僅許二三成

高雄市協議會。去十一日下午九時二十分。開于市會議室。今井市尹述開會辭。次指名參與員及報告協議會員異動其他。終再說明市政概要。豫算編成方針及內容。後入諸事。就七年度歲入出豫算協議會之增減理由。旋入第一讀會。

清水氏。就青年訓練所教育費市區改正事項等。述希望。高木氏。質問傳染病院之位置及寄附水產會金減額其他。梅川、江田兩參與。答之。飯田氏。質問入船町方面完成下水溝及塵芥處分並設置幼稚園。傳染病院位置選定。大下水溝汚水排除等二三希望。梅川兩參與答之。宮川氏。就依市區改正計畫。圖設定商工業地帶住宅地意見及設置小住宅。救濟下層階級。將散在市內所有地。以貸下或分讓造成基本財產。改善商業補習學校內容。神社昇格其他。述希望及質問意見。今井市尹。答高木。飯田宮川三氏質問中之避病院位置。水產會寄附金減額及幹線下水溝汚水排除。幼稚園。小住宅問題等。梅川參與。答之。

後以高雄神社昇格。目下手續中。至十二時十五分宣休憩。午後一時再開。杉原氏。就造成市財源。利用港灣。起事業及將來諸般施設。述希望意見。高木氏。問消防詰所。有無新築或改築。又現在市街場所。以事務進行上。頗有不適當。其新營。係多年懸案。就此州當局意見及市調查研究。進至何程度。中西參與答消防詰所。有考慮新築。因經費關係。不至于實現。梅川參與。答之。

亦總督調查研究中。然適當土地。難得入手。故今日。不能具體的答辯。芝氏。質問市民負擔輕減新開參與。答之。宮川氏。述近年本島人兒童就學率向上。實爲可喜。反是學校一邊。因學級關係。對希望者。僅收容二三成。其爲遺憾。促當局考慮。今井市尹。答之。於是第一讀會告終。入第二讀會。二讀會三讀會。提出經常部。第一款神社費。一括付議。

宮川。高木。飯田諸氏。有二三質問。次入第三款土木費。第四款教育費等議。亦無異議可決。次審議第三號議案。公共住宅建築資金借入金償還期限變更之件。第一號議案臨時部歲出豫算。一號議案市稅附加率決定之件。歲入臨時部第一款。國庫補助金。第四款繰越金。歲出經常部。豫備費等。各無異議可決。於是第二讀會終。省略第三讀會。同二時二十分。第一日程告畢。

臺南州 保健調查

臺南州下。僻陬地衛生施設。最近殆見改善。爰自數年前。已一掃死亡超過部落。而臺南州。更對各部落。基本調查。逐年就特殊事項。爲保健調查。本年對州下有名不健康地。而死亡超過最高部落之北門郡佳里庄佳里。自大正十一年以來。施行各種防疫。經十年後欲調查其效果。臺南州阿部技師外十二名。自十一日起二十七日間。出張同地。對同部落在住者六千三百名。就其身體檢查。生活狀態。飲料水之良否等。大舉保健調查。第因嘉南大圳事業開始以來。附近一帶地下水々質變化。並部落施設之漸次改善。遂有顯著的效果。惟其水質上。一時會見急延之猖疾。及各種疾病驅除。其至如何之處。是爲調查之重點。又此種調查。以該部落爲最後全部截止。

軍令部出仕 海軍少將 後藤 章 補馬公要港部司令官

再勸說蔣氏出京 如不肯宣言絕緣

十一日上海電。孫科陳友仁何應欽陳銘樞張繼等諸氏。會議結果。再勸說蔣介石氏出京。孫科氏中止赴奉。何應欽張繼兩代往。決定政府側。若蔣介石。汪兆銘。胡漢民三人上京不過爲儀禮上之勸說。南京快其拒絕意思表示。取消三巨頭所成國務常委員會。由正面宣言與蔣介石氏勢力絕緣。即南京政府。以孫科氏名實俱爲首腦者。而援何應欽陳銘樞諸氏實力派。蔣介石宋子文等國民政府財政部。使發露公金橫領事實。一擊蔣介石氏一派之政治的生命。然孫科等有此實力與否。殊爲疑問。若見正面衝突。則南京政府。立見崩壞。

督府局長會議 醵金獻出飛機

督府局長會議。去十二日午前十一時。開於長官公宅。木下長官。各局長。官房各課長。西澤稅關長。三輪中研所務課長等出席。就爲紀念勅諭拜受五十周年記念事業。錦川守備隊司令官外十一名爲發起人。募集中之兵器獻金。妥行協議。只臺灣。約募集七八萬圓。調製戰鬪機一臺。命名「臺灣愛國號」或「新高號」。寄附於帝國陸軍。官吏醵金。按在月俸百分之一。然尚有軍部關係。俟磋商後決定。又此次對小公學校生徒。或家庭之人。亦希望其應募零細之金。次就新民報日刊發行。及大朝大每號外發行許可。木下長官。井上局長。頻爲說明。至午後零時四十分。閉會。

新竹州茶業 講習會

新竹州。訂自本月十三日起。至十九日。在桃園郡坪頂茶業指導所。開茶業講習會。講習員四十七名。講師爲島田。輪湖兩技師藥科技手外。講座有田邊田村兩技手云。

甘蔗霜害 研究善後策

去十一日午前十時起。嘉義郡佐藤郡守。長谷川庶務課長。及農務。勸業各係主任。拉南蔣。蒜頭。北港。各製糖工場之農務係長。在同郡會議室。就研究善後策。

中央山脈 白雪皚々 積二三寸深

埔里街山越番地道路紅葉駐在所。報告臺東廳。同地自九日午後。白雪遍地。寒風凜冽。同夜八時。積雪三寸。至十日早。海拔五千尺以上高地。積雪二寸餘。關山暨中央山脈連峰。白雪皚々。與底地相映。頗呈美觀。臺東街自九日。氣溫遽降。大約四五日內。不易恢復云。

遞信部整理 八十六名 異動同日發表

遞信部。於十一日。發表行政整理。其整理人員。判任官二十五名。由雇員爲判任官整理者八名。雇員十六名。計四十六名。現正手續。擬任者二名。又爲高等官官吏退官。又隨行政整理之人事異動。亦於同日發表云。

羅東婦人交禮

羅東街新年婦人交禮會。去十日午後一時。開于羅東公會堂。參加會員。百三十餘名。北各年舛加七十餘名。定刻山陳會長述開會辭。次郵井助役提案。次爲處開始。以官員訓話。又映寫活動寫眞。以爲餘興。四時盛會而散會。

臺北鐵道會社 臨時株主總會

臺北鐵道會社臨時株主總會。去十一日。依臺北地方法院之命令。自午後二時。開於臺北市萬華同社事務所。出席株主百零一名。（含委任狀）株數一萬五千五百八十五株。議場推舉後宮監查役爲議長後宮氏乃就議長席。起讀法院決定。後宮議長。起讀杉山平吉氏外五名提出之全文。並詳議事之前。一致。推舉後宮監查役爲議長。

一、本社擁有借入金五十一萬圓。取締役。業務執行上。缺於誠實。監查役。不盡其職責。彌縫貸借對照表事實。承認抑否。

二、本社事業經營。重於缺損。株主各位。難維持會社。承認抑否。

三、本社不備株主名簿。而諸帳簿亦混然。不甚整理。株主各位。以爲如何。

四、取締役古賀三千人。同中辻喜次郎。同富地近思。監查役後宮信太郎。同永井德照。因不信任解任。並不當支出金辨償請求之件。

五、依定款第二十二條。大正十二年一月三十一日臨時株主總會。決議乃盛町流會々。雖廣而去。不至採決。故依殘餘一萬株以上株主。議場一致。決議左記法院指摘事項（法院指摘事項）。

右法院指摘之事項如左。希望同社事業發達好轉。至午後四時半。無事告終。

擇獻穀田園

本年獻穀田及園。輪值臺南州。田選擇在嘉義郡阿里山蓬萊社之方面番地。園擇地在虎尾郡西螺州土居庄。二日午前七時十五分。嘉義北門驛發。登山選定之云。

屏東街 圖書週間行事

屏東街。訂十一日間。設圖書館週間。記念行事如左。揭示宣傳圖。撒布宣傳單。館內開諸統計圖表展覽。對小公學校兒童。及一般。每日開兒童室。新著圖書宣傳。使學校兒童。參觀館內等云。

臺北新竹臺南 急於豫算審議 臺中高雄兩州在後

各州明年度豫算。既廻送督府。現在內務局審議中。自十一日起。移於臺南州豫算。同州之分。按十二日終了。同時著手入臺北州豫算。同豫算。使於十三。十四兩日審議終了。十五日。木下長官上京以前。惟右三州之分。諒能認可。又臺中。高雄兩州之分在後。按月末始得審議。其間地方課。則對某問題。傾注全力。至總督上京之日。同問題。亦欲使之決裁。小栗局長暨他當局所語也云云。

陳清汾氏 洋畫展 在舊廳舍內

洋畫家陳清汾氏。留學法京。多年研鑽。此次欲將其滯在巴黎時代之作品六十品。公諸同好。假臺北市舊廳舍。開展覽會。十四日爲招待日。十五日起三日間。一般公開。

陳家內祝宴客 及社會事業獻金

既報臺北茶商公會長陳天來氏。本年六十內祝。自十一日起。一禮拜間。內祝宴客。初日七時。有帝國大學總長。殖田殖產局長。臺北專賣局長。堀內醫專校長。倉岡臺北醫院長。中瀨臺北州知事。小松內海市尹。許郭諸府評其他知名人士見百餘名列席。主賓致禮後。盡歡至八時過散會。

是日四壁懸掛太田總督。木下長官。平塚總長。大場文教局長。中川知事。內市尹。臺北書畫詩詞。及其他人士所贈詩文。據聞陳氏此回。更獻金八千圓內外。用充社會事業。即北署管內貧民救濟千圓。孔廟建築費五百圓。愛々寮。萬華慈惠義塾。稻江義塾各百圓。外五千圓。委託岩崎諸長。委爲設法。而氏之次男淸波氏。則謙言云。家父生平素受社會各方面愛顧。得有今日。今茲還曆內祝。聊對市民各位。稍抒謝恩之一端也。

羅東日臺組臨時總會 購買組合引繼問題

羅東日臺組酒保株式會社。去十日午前九時。在太平閣樓上。開株主臨時總會。出席株主十二名。株數三千二百四十二株。委任二名。總株四千株。已逾半數以上。張社長。起述開會辭。次就議長席。報告陳情經過。移入右記議文。起物九千餘圓。引繼購買組合引繼議題。有提議受價格只千圓。如何共應。詳細說明。即以何標準計算。州理蕃課長代理。答以今日之臨監。乃欲親合社總會狀況。而貴社專務外二名曾到州交涉。其內容詳細。諒有一番報告。今日。說明非。若少相差。反爲不美。又有起言。我前出北陳情。時。理蕃課長。對本社頗好意。引繼之事。必須為完滿解決。想無多差。議長答云。乃臺北州正式通達。豈有訛謬。又有提議建物六處。六千四百餘圓。只引受千圓。條件四處。三千餘圓。不肯引繼。血本無歸。諸役員須再竭力陳情。店員久在番界。今一旦失業。須厚與退職金。諸商品引繼。須照營林所。引繼新協泰之例。專賣品九成分加運。賃其他雜品八分至九成。

項如左。一、支店建物。須全部引繼。價格照二十年前評定引繼。二、商品引繼。專賣品九分加運費。米照羅東市價。其他雜品八分三、東五氏。十三日參北。再爲交涉。

員林柑橘組 與船會社 交涉契約

員林柑橘組合。對臺灣青果聯合會間之輸送問題。此番該組合。與大阪商船會社。直接及近海郵船兩會社。折衝。去九日組合幹部三名。大阪商船。近海郵船兩基隆支店長等。齊集於臺中春田旅館。直接交涉。結果略定方針。不遠日締結正式契約。聞此約成立後聯合會。一年減收七八千圓。大爲狼狽云。

臺中州產組 總會日期

臺中州轄內。現在產業組合。百八十四之中。六十七組合。本年定期通常總會。開催期日。經訂定如左。一月十日南投。十三日溪湖。十四日四張犁。十五日大坑。福興坡心。十六日潭子。二水。內轆。十七日烏日。線西。田中。十八日大安。秀水。埔鹽。十八日大雅。新社。彰化同志。十九日霧峰。石岡。彰化信利。大村。二十日大里。豐原。東勢。清水。鹿港社頭蕭德仁公業。林杞埔二十一日臺中庶民。西屯內埔。大甲。嘉梨。苑仔寮。二十二日臺中興業。南屯。彰化產業。社頭中寮。社寮。二十三日臺中協贊。梧棲。芬園。二十四日北屯。龍井。白沙員林。田尾。二十五日大平。彰化振業。二林。草鞋墩。集々。埔里。二十

臺中鄉軍 獵狩山猪

臺中在鄉軍人聯合分會。午前中射獵三頭。訂去十日。在大甲郡山猪。參加者五十餘名。其分後山。獵狩山猪。勢子有警護員五十餘名。其他二旗。分會長。伊東第三大隊長。名和市尹等。亦參加。至午前五時半。集在市役所前出發。七時出追分公學校後山開獵。午前中。射獲大山猪一頭。一重百斤餘。一重八十餘斤。在追分某木島人宅中烹炙。共嘗新味。然後歸還臺中云。

萬華友親會 議行善舉

萬華篤志家三十餘名。自六年前即組織友親會。每年皆對社會公益事業。有所貢獻。昨年蒞曆年末。會捐出九百餘金。對部內貧民三百餘名。施米喰金。去十一日午後七時。在三仙樓開懇親會。議本年亦欲依例舉行之事。惟方法尚未決定。席上青年團及北丁團關係者。提議于近日中。欲假紅獅戲園。開演朝鮮奇術。成活動寫眞。得資寄附于滿洲出征部隊之慰問或其他慈善事業云。

新竹歲暮賣出 抽籤發表

新竹市聯合商店歲暮大賣出。其抽籤。已於去十日午前九時。由警察官立會。在公會堂舉行。當籤番號特等爲同組五、四一二五。一等爲六一二二、二等以下節略。松尾商店發出。

內地婦人 投水自殺

花蓮港入船町代書業大石靜之妻。木村シカヲ年五十五。去十日午後二時出門。不知去向。至同日午後四時半。在北濱海岸北方約八丁之處。發見其溺死體。花蓮港支廳派警官往檢視。將死體交與其夫大石。死因似由家庭不和。厭世自殺云。

前科者生活難 希再入獄 復行竊取

基隆郡萬里庄頂萬里加投字崁腳人。前科三犯林木花。年三十三。自舊曆二十四日出獄。得十一圓賞金。然慮不景氣。生活艱難。希再入獄。去二十七日午前一時。潛入瑞芳庄

京班敗運

沙鹿妙舞臺。開演中之丹桂京班。即去年在同臺敗班之上海永勝和班。日前休演數天。所遺班人員。

鳳山秋式野球

高雄州鳳山郡警察課。訂于去十日午前十時頃。試合於鳳山公學校校庭。結果警務課十九點。鳳山郡課十點。警察課大勝。午後五時散去。

朴子信組總會

臺南州東石郡朴子信組。建築組合第二回定期總會。去九日午前十一時起。於廳舍以下官員。參照以三事。以下事項。數名組合員出席。組合長。就議長席後。報告第一年度事業。次提出諸事項。數名組合員有質問。後照原案可決。

前科犯行竊 檢舉究問

新營郡白河庄。埔子頂子五。林鳳。本名吳氏。去六日上午十時頃。不在家之際。忽有竊去現金五十九圓九十五錢。立報警官。竹子門警部。

竹山 街庄議會

竹山郡下。本年度街庄豫算協議會。開催日程。決定如左。竹山庄。二十五日。於同公會堂。竹山庄二十一八日兩日間。開於郡會議室。

開理事會

竹山郡林圮埔信購販利組合。去十一日午後一時。在同組合。開理事會。協議要提出本月中。擬開之第十七回通常總代會。其通事項。

大甲 盜銭被拘

大甲郡沙鹿庄竹林人陳居別名魏滎。年二十許。無定職業。且無一定住所。去日前。因盜沙鹿人林允之懷中時計。隨後追究。知被盜去。然該表。不知潛匿何處。任究不肯。遂致去九日。被該地警所高合巡查。拘去送郡。警察課

人事

▲基隆市林。双輝氏。次男康夫。去八日病歿。

▲基隆市社和材木行主。何能近氏。去八日病歿。氏八十餘名。

▲基隆市新婚。披露宴。去九日夜。開於凌峰閣。招待官民一百八。

▲臺中排酒會。計來十七日午後二時。假臺中佛教會館。開排酒講演會。

▲羅東郡。教育會。去十日午後六時半。在羅東公會堂。映寫教化影片。往觀者九四四餘名。

▲嘉義郡。伊藤。慶仔氏數。

▲基隆衞生會。去十二日夜。於高砂樓旅事。開總會。

▲新竹市。李壯臣氏。與新竹郡紅毛庄徐榮鑑氏女良子孃。十日午後二時。舉結婚式。式後順開披露宴。

▲新竹市諸紳士。去十日午後四時。開於新竹市。

▲新竹市何乾欽氏。

▲市內三樂商行高嘉氏。去十一日午前八時。逝去。十二日午後三時。火葬。

▲新竹市。李壯臣氏。去十日病歿。

▲新營郡鹽水街助役鄭德氏之弟傳忠君。娶沈大寶氏之次女。寧女爲婦。依基督教式結婚。式畢。同赴念撮影。夜開披露宴。盛行招待。

▲新化郡。善化庄協議會員。毛老添氏之母。本年七十晉六。去八九兩日間。演唱梨園。內祝。九日下午五時。招待多數官紳。於自宅開賀宴。

▲臺南聯隊。陳方少佐。十三日午前九時。在嘉義公園內運動場。對嘉義農林學校全校生徒。開始軍事教練檢閱。

▲新營郡警察課長佐野厚氏。客年十一月三十日。賜暇歸省。去七日乘吉野丸歸任。越日登廳。

▲新營郡。竹山街。

在家執行。前十一時。在新竹寺。舉行告別式。本葬儀。且擇日

多難を加ふる今年の經濟界
金融繁忙、金利騰貴せん
安田銀行副頭取 森廣藏

昭和六年の財界は極めて多事であつた。殊に下半期以後は目まぐるしい程内外各方面に亘つて大事件が起つた。六月末フウヴァ大統領が [illegible]

戰債 一ケ年モラトリアムを提唱し [illegible]

流出 を見たのであるが [illegible]

米國 は如何かと云ふに年初にかけては一九二九年秋の反動以來の不況に [illegible]

永續 [illegible]

物價 [illegible]

世界 の各國が争つて金本位を [illegible]

汚損した臺銀券の燒却高
昨年は千五百八十八萬圓

[illegible]

發行課に廻され [illegible]

一圓券が多い [illegible]

銀行に持つて 行けば何時でも [illegible]

酒精値上げされん
砂糖高に連れ一封度一錢方

【大阪十一日發本社特電】[illegible]

豆粕小口買 百萬枚
米作用と養豚飼料用に

[illegible]

丸糯入註薄
基隆在荷は増加一方 蓬萊米の移出は盛ん

其後は丸糯の入註少く蓬萊米が盛んに内地へ出來てゐる。何分丸糯は東京に十萬袋、關西に十八萬袋其他を合せ内地に三十萬袋の [illegible]

手持筋 [illegible]

案外多 [illegible]

買妙味 [illegible]

公債昂騰
四分利は安値より二圓三十錢高

[illegible]

南洋の日本品と邦人及支那人(二)
南洋協會調査員 竹下康國

我國の如く人口過剩に、ほた赤食糧問題に行詰つてゐる國はどうしても國民が海外何れかに進出發展しなければならないことは今更贅言を要しない

然らば [illegible]

日本で [illegible]

蘭領東 [illegible]

邦人が [illegible]

筋肉勞 [illegible]

外國に [illegible]

一時的 [illegible]

ジヤワに於ける邦人雜貨商

純土民 [illegible]

香港や [illegible]

雜貨店 [illegible]

生絲は不味 [illegible]

赤糖減産の事情
二糖廠の原料を新式へ讓渡

[illegible]

輸入食料品 二、三割高
アスパラガスは五、六圓方暴騰

[illegible]

(米界漫言)

[illegible]

商況 十二日

青物卸相場表(十二日) [illegible]

臺中米價(十二日) [illegible]

臺米相場 [illegible]

正米市場 [illegible]

基隆在庫米 [illegible]

高雄在庫米 [illegible]

正米市況(後場) [illegible]

大阪期米 [illegible]

東京期米 [illegible]

神戸期米 [illegible]

各地正米 [illegible]

堂島內建控除後合 [illegible]

東西南北

[illegible]

大阪中の島正米市場 [illegible]

東京短期 [illegible]

東京長期 [illegible]

株況 [illegible]

昨日の市況
株式強調 綿絲高 期米小揚 砂糖弱い

大阪短期 [illegible]

大阪長期 [illegible]

東京短期 [illegible]

東京長期 [illegible]

堂島前場內建控除 先限主なる手振り [illegible]

東京株況前場 [illegible]

米日爲替 [illegible]

糖況 [illegible]

玖馬 [illegible]

爪哇 [illegible]

倫敦 [illegible]

紐育 [illegible]

大阪現物 [illegible]

大阪定期 [illegible]

肥料 [illegible]

神戸豆粕 [illegible]

神戸肥料市中相場 [illegible]

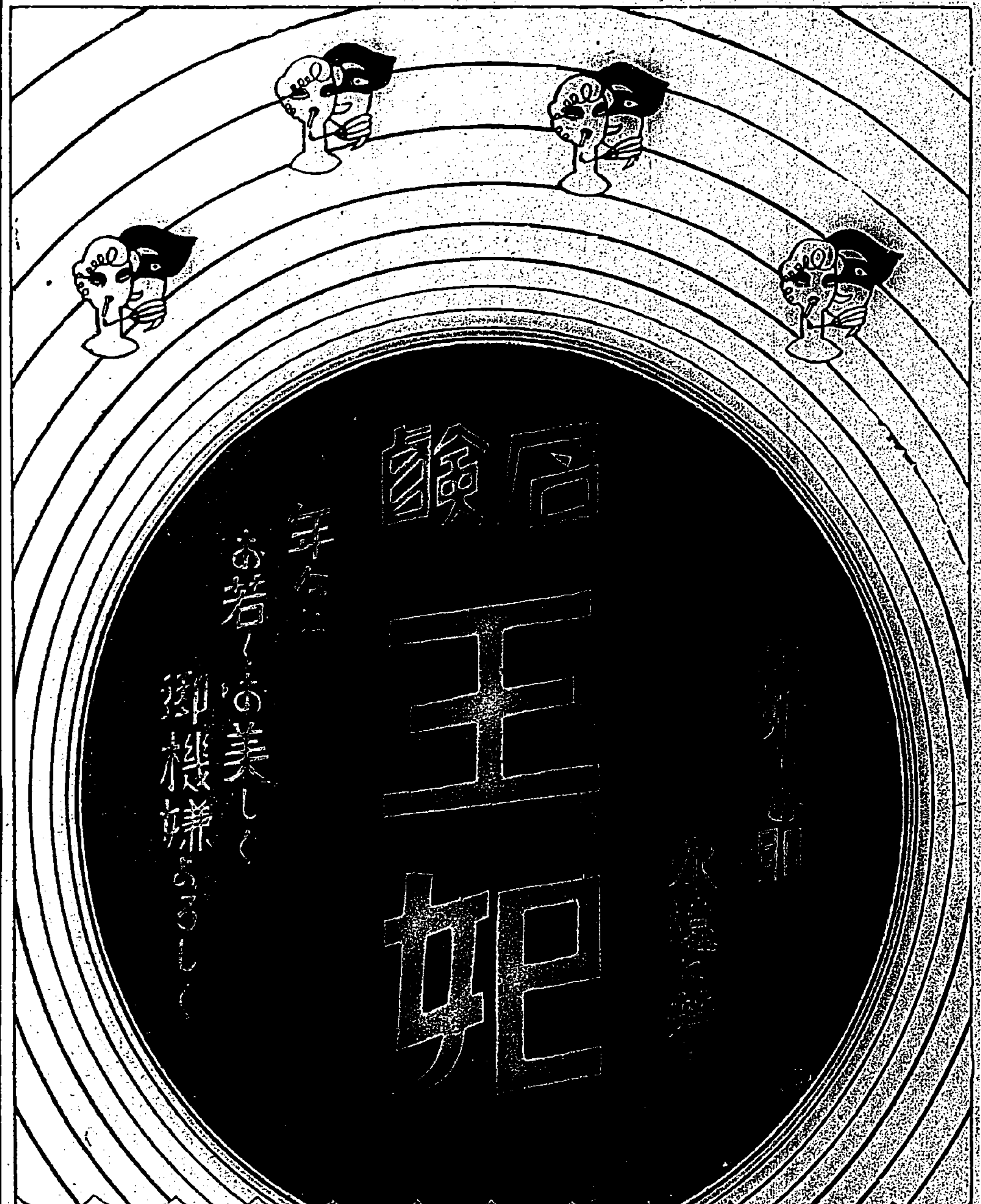
銀塊 [illegible]

絲況 [illegible]

大阪綿絲 [illegible]

米棉 [illegible]

臺北組合銀行業績 [illegible]



東亞の謎 (173)

作者 國枝史郎
畫家 伊藤順三

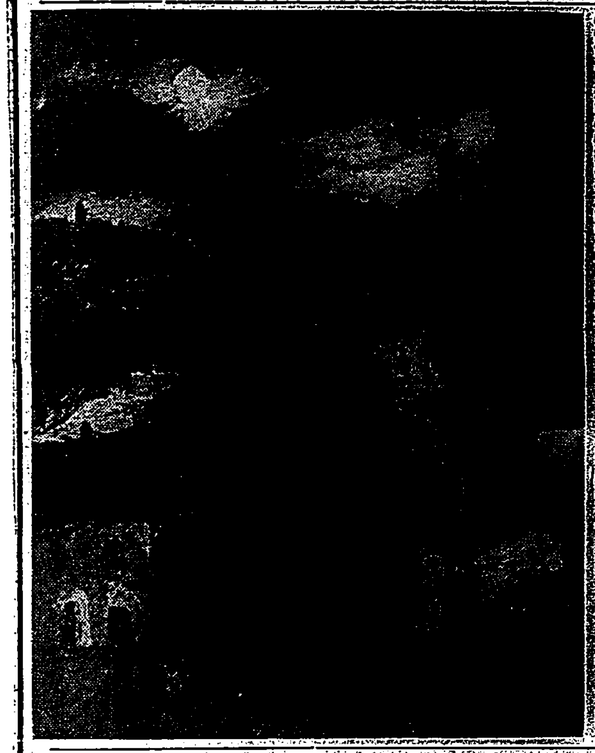
三角の謎(三)

「此寺の巡巾に怒らせませう」
メグトが熱心に勸めるやうに云つた。
「此寺の巡巾は町人です。此寺の巡巾の人かに、昭子と次郎君とを送らせませう。乘つて來た自動車もあるのですから。それに乘つて砂漠を突破して、まづ滿洲里まで、いらつしやい。それから滿鐵の附屬地へ、兎もあれ一應お隠りなさい。……伯爵なんかへは行かない。伯爵もかな心配して居られるでせう。私は一先づ滿洲里へ行き、其處で貴方方を探がしてみられる。あらゆる捜索の手段をつくして。——と私には思はれるのです。ですから滿洲里へおいでなさい」
「……」
昭子は返辭をしなかつた。彼女も兄達が滿洲里邊で、自分達をさがしてゐるかもしれない。まだ砂漠にゐるにしても、いづれは滿洲里へ立ち寄つて、其處で自分達の捜索に全力をあげて來ることだらうと、そんなやうには思はれるのであつた。だからメグトが行くといふのなら、滿洲里へ行き度いとは思ふのであつた。
しかしメグトが行かなければ。行かうとしても行けないのなら……
「君はたしかに憶病だつたんだかなあ。……今度の旅行、[illegible]昔の聰明な女神になつて了ひ、[illegible]の女が、蒙古の隣士の總人になつて了つた。我際に其處で何が殘つたかない。おお……何んにも殘りません。おお、何んにも殘りません」
そこで又口笛を吹くことにし、さうして荒つぽく口笛を吹いた。
「わたしメグトさん」
と洋子が云つた。
「ご一緒に日本へ參りませうよ。……以前日本へいらつしやつたのでせう。ですからもう一度いらつしやい」
メグトはちらつと洋子を見詰めた、悲えるやうな、淋しい眼であつた。
「蒙古人なければ不可ませんよ」
メグトの聲はしつかりして來た。
「すくなくも私かるなければ、蒙古の[illegible]リーダーを持つことが出來ませんからな」
「だつて日本にて、[illegible]なされば……」
「駄目です、そんな悠長なことは蒙古の事情は迫つてゐるのです」
ソヴエートの觸手、新興支那の野心、日本の遠大な經濟政策——これらの力に挾撃されてゐる。蒙古の國情はメグトにとつては、危險そのものであるのであつた。
知識階級の、蒙古人は、メグトばかりで無く、誰もが氣付いてゐることではあつたが。
[illegible]
しかしメグトはちらつと[illegible]
……しばらく沈默が包の中にあつた。
「小夜子さんはどうしましたかなあ」
不意にメグトがさう云つた。
「伯爵と一緒ならよろしいが」
「さう、小夜子さん、どうしたでせう」
洋子も心にかかるやうに云つた。
「私達の自動車へ乘れなかつたのが、みんなに取つての不幸でしたわ」
「さうだ」
と次郎も悲しげに應じた。
「あの時自動車に乘れさへしたら一切旨くいつたんだが。……小夜子さん！東亞の謎の持主！素晴らしい神秘！徳眞長者！ワーア、大變も無い女になつて了つた」
それから次郎は不信實をもつて、こんなことを考へた。
(その謎あの女は俺にとつては、

陳清汾君の個展に就いて (上)

小澤秋成

先に本紙に[illegible]せられた陳君の「巴里雪景」は元來、自分を感動せしめた一文であつた。誰かよく巴里の[illegible]を知らず。しかし北院尖端を代表する巴里の聖例[illegible]内にかて、君の鋭き觀察と、把握せる近代的感覺が、如何に表現せられしや興味ある問題であらう。
◇——◇
繪畫藝術にかては、其表現、一見所に見えて其實一種の形式に屬したるものもあり、之を俗に「アカデミック」と稱してゐる。之と反對にその外形は見はらざるも其内容の要例たるものあり、古人の所謂「繪畫は神品を尚む」なる觀に從るものである。陳君の作風の如き後者の範疇から觀察さるべきものである。就中その靜物畫は自分の最も感ずる所である。氣のききたる構圖、ムウブマン、その美しきアクシヨンは心憎きまで描出されて居る。
◇——◇
又その風景を二大別すれば、一は寫實的にして、他は詩情を表はさせる象徴的のものである。自分はどちらかと云へば後者の感覺を感ずる。例へば天には太陽或は月を描きたる或色かかれる、其れ前けそこに、描かれたるもの以上渺々として盡きざる詩情を漂はせしめつつあるかの感を與へ、眞に放浪せる若き遊子の旅愁を誘つて餘りあるものがあつて、非常に感動的な作品である。作者自分もこの種の作品を以て最も會心のものとしてゐるやうである。
陳君の如く、巴里を朗かに、深く見つめ、複雜なる人生を美しく、物語り得るものありや。來る十五日より三日間、第[illegible]會館に於て、巴里滯在、四ケ年に渉る、多數の作品中より約五十點を選び、陳列展覽すると聽く
◇——◇
史上、甞て、今日の如く、人類の理解と感興の複雜化せる時代[illegible]



八里庄癩療養所は心配はいらない

樂生院長 上川博士の談

[illegible]例へばチウレリイ展覽會に出品された「夜の町景」と題する作品に就いてみるに、繪畫の如きバリ[illegible]の一部と夜半の月、黒要の間に往來して作る所の陰影は、ほの白き壁に照映して寂れる都會の哀愁を象徴してゐる。表現と内容と相伴つて、その效果は極めてドラマチックなものとなつてゐる(寫眞は清汾君の「夜の印象」)

新竹、重ねて來た臺北州淡水郡八里庄癩病院設置問題は不山知事の翻意により淡水郡と病院長テーラー博士との間に昨年の暮に衛生的設備、四重に消毒する事に圓滿解決した事は既報の通りであるが一時淡水郡が強力主張し、癩病院設置による諸弊害が官側のままに放置してゐては一般人士の頭にこびりついて却つて淡水及び八里庄の發展を阻害する事になるのに鑑み事實無根なる事を明らかにすべく臺北州衛生課は衛道の専門家樂生院長上川博士を煩はして一癩病の傳染について以下の談話を發表した
◇——◇
ドクターテーラ氏計畫の八里庄癩療養所問題が圓滿に解決したと云ふことを聞きまことに欣快に堪へないと同時に兎角世人の誤解を得易い所の此の種文化的施設に對して兩者の議相を究め終りに今日の理解を與へられた八里庄民並に淡水街民の態度に深甚の

◇敬意を拂ふ次第である。癩は今から六十年程前にノルウエー國の有名な癩學者ハンゼン氏で發見した所の癩桿菌に因つて發病する慢性傳染病であることは勿論である。本病が傳染病であると云ふことは今日誰も疑ふ者もなく明白な事實であるが併し其の傳染力は至つて微弱なものであらう無暗矢鱈に傳染するものではない諸外國や我が國の永い間の經驗者と比較的密接に生活して然も感染しなかつたと云ふ報告も三二にして止まらない。斯様なのは癩桿菌の傳染力が比較的に弱くて人の抵抗力言ひ換ゆれば病毒に對する

◇抵抗力が強く又癩に適した生活をする事の場合には感染しない例が相當にあるのである。それで癩の感染は[illegible]局所の[illegible]となるべき癩患者の病狀の[illegible]其他感染する病毒の多寡程度の強弱又被感染者の健康状態即ち病毒に對する抵抗力の如何、或は年齢の關係並の個人門戶となるべき皮膚粘膜等の狀態衛生的生活の程度病者に直接接觸する頻度等種々複雑なる條件に依りこれらの中で悪い條件ばかりが揃つた様な場合に初めて感染と云ふことが實現するのではないかと思はれる、これらの點から考察し現代社會の狀態から見て實際上最も

◇危險性の多いのは家庭内感染と云ふことである一家の内に一人の癩病人が居た場合其の家の家族は此の上もない危險に曝されて居るのである。殊に幼年の者には感染し易い今直ちに感染し發病しないでも三年五年永い例では十年十五年或は三十年もの永い間の潜伏期を經て後年に至り突然發病し悲慘な運命に泣く者を出すと云ふ狀態である此の時になつて人を呪ひ天を恨んでももう遅いのである話は横道に這入つたが兎に角癩の感染は衛生的知識なく消毒もせずして不潔に癩患者又は癩患者に依つて汚された物品に接觸し接觸するやうな狀態に於て初めて發現するものである。聞く所に依れば今回の問題では淡水

◇海水浴場の海水を汚すと云ふことが議論されたさうだが併しそれは地理的關係から言つて全然問題にはならないと思ふテーラ氏の新設病院は樂山腹では汚物は新式方法に依つて充分消毒するさうであるが今假りに未消毒の癩菌が彼の小川を通つて八里庄の海に流入した所がそれは衛生學的常識から考へて淡水海水浴場の浴客を脅かすとは首肯されない殊に明石の彼の世界的海水浴場の地に於ても私立癩治療所が經營されて居るが別に問題が起つたと云ふことは聞かない樂山腹の存在が淡水海水浴場の海水を汚すことが懸念せられるなら私はそれよりも臺北市のチフス大流行がより以上に心配でならない、又

◇淡水方面の海産物殊に生魚に癩菌が附着して他癩だと言ふことを心配して居られる方があつたと聞いて居る、これとても杞憂に過ぎない腸チフス其の他消化器系急性傳染病が生魚で媒介されることは衆知の事實であるが癩が生魚に因つて消化器より侵入すると云ふ報告はまだない様である岡山縣下の有名な瀬戸内海の外島海里の島には一昨年窓園の樂生院と相前後して開設した内務省立癩療養所愛生園があり現在五百名近い患者が收容され患者等は海に船を漕ぎ出す事もある漁業組合では無論此の愛生園の創設に

◇反對したが今日では寧ろ電燈電話等の開通したこと交通が便利になつたこと其の他色々な利益を得て居る然も漁場からの生魚が岡山市の魚市場で癩色をつけられたと云ふことはまだ聞かない、最後に樂山腹が出來ると八里庄の名産である西瓜が癩病に罹り南瓜の様に外觀悪化を呈して來て臺北市場の買れ行がなくなるだらうと云ふ話を聞いて居る、天日の下に曝らされた癩菌が幾分間生存して其の感染力を保持して居るかは癩菌人工培養なり動物接種試驗の成功して居ない今日確定的の事は申されない、然し癩菌に其の形態性能等を研究して居る細菌學家に就て見ても日光に直射されて乾燥すれば間もなく死滅する事が明かである樂山腹は患者を絶對に園外に出さないと云ふ事だから患者の爲めに附近の

◇西瓜畑を荒されることはない事である内地に癩患者を七百名收容して居る青立療養所がある此の療養所に接して廣大な西瓜畑がある、此の兩者の境は僅一間の溝さへ六尺の土堤があるだけである。此の地は非常に西瓜がよい土地で西瓜の時節には附近の都市から毎朝の様にトラックが來て此の良く出來た西瓜を滿載して驅つて行く此の西瓜は北の都市の市場で寳り飛んで外大都京阪地方へドンドン送つて居るのである療養所の隣接地に産した西瓜だから一なんて云ふ話は片言も耳にしたことはない實際上そんな心配をする必要は少しも認められないのである近此の療養所の

◇隣接地には傳人經營の牧場が出來て牛乳を市中に出して居る、又祭祭の稱油が隣接して設立せられて居る要するに八里庄に何百人何千人を收容する癩療養所が出來様と衛生的施設を充分にすれば少しも危險ではないそれよりか臺北市内數百名の患者が毎日無茂其の家庭に於て又は外に出でて或は交通機關に或は種々な職業に從事し或は寄宿北の他公衆の集合場所に飾るべき病毒を撒じつつあることが如何に危險であり又社會問題として重大であらうか(終)

◇嘉なかだち

求職 一行 一回 [illegible]
其他 一回 [illegible]
[illegible] 各 倍 額

讓 美容院 [illegible]
本町電三六二六 [illegible]

自動車讓渡 [illegible]
電話二三五五 大丸自動車部

電話三八番四〇六七番 [illegible]
[illegible]大和町電六二九 大盛證券

電話 [illegible] 讓度 [illegible]
兒玉町二ノ三電九五八 渡邊商店

貸家 [illegible]
六二三番六 [illegible]

看護婦 [illegible]
[illegible]

書生入用 [illegible]
[illegible]

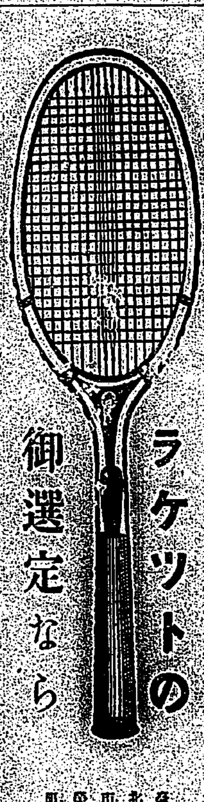
內地人小店員 [illegible]
本人來談 [illegible] 南門 [illegible]

高校專門學校 [illegible]
幸町電一五六四 [illegible]

專檢受驗生 [illegible]
幸町電一五六四 [illegible]

本邦唯一の精良品 サック
男女防ゴム [illegible]
[illegible]
東京 [illegible] 丁子堂

北部特約店
基隆市義重町
かね山吳服店
南部特約店
臺南市大宮町
林方一商店



臺北市榮町
臺灣日日新報社
運動用品部

●齒痛に頭痛はカオガンで直る●

[illegible]
……と云ふか知しちや

カモス歯磨
のみのコバタ

君よ
近代的感覺の明朗な整髪の美を欲するなら 効果をまづメヌマポマードに問ひ給へ 結果は會心の微笑を禁じ得ぬであらう

毛髪を美しくする
メヌマポマード

本品は男女の美髪用に最適の純植物性油にして、能くフケ、拔毛を防ぎ發毛を助け光澤を增し髪容を整ふ 且つ適度の粘稠性を保つのみならず毛髪の組織によく浸潤して乾燥せず その上石鹼によく落ちるを無類の誇りとす

東京・大阪 井田京榮堂

M—94

セキとゼンソクに無くてはならぬ
參天セキ藥

三十錢(二日分) 五十錢(四日分)
一圓(九日分) 三圓(卅日分)

▼各地の藥店に有升▼直接御注文は郵券代用で御座ます 振替貯金は大阪三六六番へ

[illegible]

能効
かぜのセキ、百日セキ、ゼンソク、[illegible]

かぜを引いても、セキが出なければ治りも早いが、セキは大切な呼吸器と關係が深いから、たとへ輕いセキでも、油斷をすると惡性[illegible]となつて生命が脅かされる事となり易い
「參天セキ藥」は、かぜのセキは勿論ゼンソクにも、百日咳にも、[illegible]カタル、氣管枝カタル、肺結核、肋膜炎等の頑固なセキやタンにも、ピタリと効力を現はして、セキを鎭め、タンを去り、[illegible]呼吸をラクにし、胸を開き、氣分を爽快ならしめる、病者の[illegible]新良藥である。小兒の頑固なセキや百日咳に効果極めて偉大である。

大阪北浜二丁目
參天堂株式會社

明年度豫算總額 十二億九千七百萬圓

新規事項は追加豫算に計上 十二日大藏省で要綱發表

【東京十二日發電通】大藏省發表、内閣の成立日尚淺く、第六十四回帝國議會の開會は目前に迫り爲めに新なる方針をもつて昭和七年度豫算を編成するの餘日なし、依つて止むを得ず同豫算は前内閣の決定したる標準に依ることとし唯二、三點につき修正を加ふるに止め、且つ新規事項は之を追加豫算において計上することとせり、右に依り編成したる昭和七年度豫算の特徴を擧ぐれば大體左の如し

一、財界の不況に伴ひ歳入は著しく減少したること
二、減債基金の繰入を一部中止したること
三、歳入歳出差引歳入の不足は公債をもつて補填したること

歳入歳出豫算總額

歳入（單位圓）

經常部	一、一三八、四〇九、七四八
臨時部	一五八、六八五、七五〇
普通歳入	三五、一五五、九三二
公債金	一二三、五二九、八一八
計	一、二九七、〇九五、四九八

歳出

經常部	一、一四一、三四四、四一四
臨時部	二五五、七五一、〇八四
計	一、三九七、〇九五、四九八

各省別の歳出豫算

	經常部	臨時部	計
皇室費	四、五〇〇、〇〇〇	—	四、五〇〇、〇〇〇
外務省	一四、八二七、五七〇	二、四〇三、四五一	一七、二三一、〇二一
内務省	四五、八五五、八一一	五一、七四二、七六二	九七、五九八、五七四
大藏省	二八九、〇八三、九一二	一四、五七二、二七七	三〇三、六五六、一八九
陸軍省	一六〇、七三四、九八二	二二、九二六、三三八	一八三、六六一、三二〇
海軍省	一四〇、七一四、九六九	七〇、九八五、七四三	二一一、七〇〇、七一二
司法省	三一、一一四、四一五	四二一、八六六	三一、五三六、二八一
文部省	一二七、三九五、四八八	五、九〇六、六一六	一三三、三〇二、一〇四
農林省	二七、七七〇、五八二	二一、八八二、一六二	四九、六五二、七四四
商工省	四、四一七、〇五三	五、四〇〇、二二二	九、八一七、二七五
遞信省	二九二、七九〇、二六八	三九、四〇五、五四五	三三二、一九五、八一三
拓務省	二、一三九、三六四	二〇、二一四、一〇一	二二、三五三、四六五
計	一、一四一、三四四、四一四	二五五、七五一、〇八四	一、三九七、〇九五、四九八

節約額

昭和七年度歳出豫算中節約したる金額は經常部五千一百五萬一千四百十二圓、繰延べ額二千二百八十二萬八千五十四圓、計七千四百八十六萬八千一百二十八圓なり、右のうち軍部改革に依る陸軍省所管經費節約額は經常部五百四十九萬八千六百五十九圓、臨時部百五萬圓、計六百五十四萬八千六百五十九圓あるをもつて行政及び財政整理に依る節約額は經常部三千五百二十五萬二千二百六十三圓、臨時部三千三[illegible]

剩餘金

昭和五年度決算上生ずべき純剩餘金は三千九百十萬八千四百三十六圓、内昭和六年度へ繰越したる歳出の財源に充つべき金額三千三百十一萬七千二百三十五圓を控除すれば純剩餘金左の如し
五百九十九萬一千二百圓
右は昭和五年度に新に生じたる剩餘金

公債計畫

總額 一二三、五二九、八一八
内
一、一般會計分
一、震災善後公債 [illegible]
一、道路公債 一、〇〇〇、〇〇〇
一、電信電話事業公債 [illegible]
一、歳入補塡公債 [illegible]
特別會計分
一、鐵道公債 [illegible]
一、朝鮮事業公債 [illegible]
一、臺灣事業公債 三、〇〇〇、〇〇〇
一、關東州事業公債 [illegible]

鐵道會計

▲收益勘定に屬する益金計算
總益金 一五一、五二二、三八一
内
公債利子その他利子 九〇、四五〇、六一二
差引純益金（資本勘定に入るべき分） 六一、〇七一、六六八
▲資本勘定に屬する建設改良費等の計算

皇太后さま 兩陛下と御對面
新年の御祝詞御交換

【東京十二日發電通】皇太后陛下には十二日午後零時四十五分大宮御所御出門御參内あらせられ、御内儀に於て天皇皇后兩陛下と御對顔新年の御祝詞を御交換あらせられ四時還啓遊ばされた

各省の新規要求（單位圓）

▲外務省
一、國際聯盟會議參列費臨時部 五九、八三七
一、在間島鮮人農耕助成費同 五〇、〇〇〇
▲内務省
一、鑛窟豪所新設職員費 二九、三八七
經常部 一、〇六二三
臨時部
▲大藏省
一、長崎縣崎戸港指定 [illegible]
一、日滿間小包郵便物交換費 [illegible]
一、會計檢査院臨時部 一二三、〇〇〇
▲陸軍省
一、軍制改革に關する經費（別項）
一、近衞師團改編 [illegible]
一、滿洲駐剳師團派遣守備師團 [illegible]
一、臺灣守備隊改編
▲海軍省
一、既定計畫に基く艦艇補充費 一、八二六、七二四
一、重油タンク增設費 一、五〇〇、〇〇〇
▲司法省
一、貴族院多額納税者互選選擧費 六〇、〇〇〇

改良費既定年割額 四〇、〇〇〇、〇〇〇
改良費既定年割額 六七、二二九、〇〇〇
計 [illegible]
國債償還金繰入 六、三三二、六六九
計 一二、〇七二、六六九
右財源公債募集金 四九、〇〇〇、〇〇〇

軍制改革の陸軍經費

【東京十二日發電通】陸軍新規事業中軍制改革に關する經費左の如し（單位圓）
經常費
昭和七年度新規增加額 一、五四五、四五五
要理減少額 五、四九八、六五九
差引減額 三、九五三、二〇四
にして本年度新規增加額は百七十七萬五千六百三十九圓、整理減少額五百八十三萬六千七百九十八圓、差引整理減額は六萬一千百五十九圓なるも外に支那駐屯部隊費の増加を要するもの三千三百六十六圓あるをもつて[illegible]

▲文部省
一、國際オリンピック選手派遣費補助 七〇、〇〇〇
▲農林省
一、綿川水路計畫費 六〇、一六〇
▲商工省
一、自動車製造獎勵費 一二一、〇〇〇
▲遞信省
一、アフリカ航路補助 三六〇、〇〇〇
一、定期航路補助 [illegible]
▲拓務省
一、移植民及び海外拓殖事業保護 一、五五七、一三六

各植民地の特別會計決定

▲朝鮮總督府
歳入 經常部 一七八、五六四、九四三
臨時部 二九、九九一、五六四
計 二〇八、五五六、五〇七
歳出 經常部 一六三、五三三、一六一
臨時部 四五、〇二三、三四六
計 二〇八、五五六、五〇七
▲臺灣總督府
歳入 經常部 八七、七七五、八一七
臨時部 八、三二八、五九七
計 九六、一〇四、四一四
歳出 經常部 七七、二二八、九六一
臨時部 一八、八八五、四五三
▲關東廳
計 九六、一〇四、四一四
歳入 經常部 一二、三六二、四六八
臨時部 六、四二九、三四七
計 一八、七九一、八一五
歳出 經常部 一五、七三四、八二七
臨時部 三、〇五六、九八八
計 一八、七九一、八一五
▲樺太廳
歳入 二〇、九九三、四二九
歳出 二〇、九九三、四二九
▲南洋廳
歳入 四、八八九、三二六
歳出 四、八八九、三二六

總督府豫算

【東京十二日發電通】臺灣總督府豫算左の如し（單位圓）（前年度と比較）

▲歳入

經常部	八七、七七五、八一七	減 一五、七三三、二五二
臨時部	八、三二八、五九七	減 三、五四二、四五四
公債金	三、〇〇〇、〇〇〇	增 二、五〇〇、〇〇〇
前年度剩餘金繰入	三、〇一八、〇八二	減 五、四一〇、一四三
その他	二、三一〇、五一五	減 六三二、三一一
計	九六、一〇四、四一四	減 一九、二六五、七〇六

▲歳出（前年との比較）

經常部	七七、二二八、九六一	減 一一、二三四、三〇一
臨時部	一八、八八五、四五三	減 八、〇三一、四〇五
計	九六、一〇四、四一四	減 一九、二六五、七〇六

臺灣總督府豫算中節約繰延額

一、節減額

經常部	一〇、八六八、一五五
臨時部	四、七九七、七三九
計	一五、六六五、八九四

二、繰延額

臨時部	三、六〇六、二二七
合計	一九、二七二、一二六

愛國號鵬翼を張り 二機滿洲へ向ふ
一號機は帝都上空を過ぎて 立川の見送り盛ん

【東京十二日發電通】國民の至誠に依つて生れた愛國號兩機は十二日午前十時段幹の[illegible]せつつ立川飛行場から滿洲へ[illegible]に上つた、出發に先立ち陸軍航空本部技術部では[illegible]少將以下選れた搭乘
六勇士 の爲めシャンペンを抜きその前途を祝した、[illegible]
第五聯隊の[illegible]十四名、技術部の[illegible]、民間[illegible]一際に陸隆、九時五十五分六勇士は元氣よく機上の人となり、[illegible]は飛行場の南東から[illegible]北方に向け滿洲を初め正十時一齊に離陸スタートを切れば地上見送り人の歡呼の裡に一號機は帝都上空を飛翔し、二號機と小田原附近で
待合せ 西下した、[illegible]の通過都市上空では「國民各位の熱誠なる愛國熱に答ふ」とのメッセージを投下した、搭乘者は
一號機 加藤大尉、恩田大尉
二號機 加藤少佐、川原大尉 外二名

行政整理の犠牲で 山口宮司辭表提出
中央政府は種々な點から 辭令案の取扱に迷ふ

臺灣神社宮司山口透氏は督府の行政整理の犠牲となつて過般當局より辭表の提出を求められ、右の辭令案は督府の手續を完了して目下中央政府に送達されてゐる、山口宮司は奏任待遇（三級）でありその宮家におかせられては現在も特別のお目をかけさせられてゐるもので、その關係よりして山口氏は明治三十四年より臺灣神社に
宮司 として仕へ今日まで在住三十年に及びその間過失もなく誠心誠意奉仕し來つた所謂の士である、そこで山口氏退任の報伴はるや如何に行政整理とは言へこの誠正一途の老宮司をその犠牲に供することは遺憾である、山口氏の如き人格の士に對しては故殿下との關係よりするも神社奉仕の志を完うせしむべきであるとの聲も少くなく、行政整理といふが如き冷酷なる形式の爲めにこの老宮司をその犠牲に供するは忍びざる所であるとの聲が高かつた、しかし臺灣の山口宮司は役所の都合とあらば致し方なしとて辭表を提出するに至つたらしいが、北白川宮家に於ては山口氏退任後のことに就ては有難き御
思召も あるやに承るが、督府に於てはすでに後任をも内定してゐるらしいが中央政府に於ては以上の諸點を考慮して右辭令案の取扱ひに迷つてゐる模樣であると

明大選手 十二日歸北
十三日以後の日程

明大野球選手一行は十一日の宗[illegible]戰を以て本社關係の試合を終了し十二日午後零時十九分宗北發[illegible]三時五十五分臺北着にて歸北、旅館[illegible]に入つたが十三日以後の日程は次の如くである
▲十三日午前八時半臺北發[illegible]チーム[illegible]
自由日程、同夜午後六時より本社主催歡迎會[illegible]
同夜[illegible]
▲[illegible]七分臺北發にて[illegible]へ、[illegible]上陸合する筈

滝口、吳の事件 上告部公判
二月十日開廷

元臺南地方法院檢察官瀧口[illegible]氏が元通譯吳[illegible]に係る[illegible]は高等法院[illegible]上告部で[illegible]の結果[illegible]第一回公判は二月十日と決定同日午前九時から公判が開廷される筈である

聯盟經濟と財政委員會
十三日開會さる

【ゼネバ十二日發[illegible]】[illegible]國際聯盟經濟及び財政委員會は十二日開會された、今次の委員會は[illegible]をして金本位制[illegible]及び外國爲替、物資交換[illegible]に關するものである

長官招待の ゴルフ試合

木下長官は政務打合せのため來る十五日歸臺の翌日朝日丸にて上京の途につくので官民のゴルフ愛好者は十四日午後一時から木下長官を淡水に招待して試合をなす[illegible]

平山知事夫人主催の新年會

平山臺北州知事夫人は[illegible]により州の官民婦人を招き[illegible]十二日午後一時からにおいて新年會を開催した[illegible]

全島各學校の軍事教練査閲

十二日より二十三日まで[illegible]

盟休學生復校
汕頭最近情報

【汕頭特電十二日發】[illegible]七日以來同盟休校中の同地小公學校、公私立中學校七校は十二日より復校した、[illegible]

眞崎中將 神戸通過

【大阪本社支局特電十二日發】[illegible]參謀次長眞崎中將は[illegible]

對米戰債支拂も 結局は不能
獨の賠償金不拂に對して イタリー政府聲明

【ローマ十一日發電通】ドイツ首相の賠償金不拂聲明に付きイタリー政府は若しドイツが支拂を拒否せば英佛伊の對米戰債支拂不能となるべく結局は戰債を意味することとなろうとの意向を持つてゐる

約四百の新入營兵 元氣に滿ちて來臺
現役兵ソックリの制服で 朝日丸ニュース

【基隆電話】朝日丸が十二日入港の入營兵臺北山砲兵、馬公重砲兵、臺北、臺南聯隊補充兵計三百九十一名を乘せてきた、[illegible]林大尉の談によると、全部本師團管下のもので何れも體格強健、航海中元氣旺盛で勇み立つて居ると、打見たる所九分通り壯年であつた
[illegible]現役兵ソックリの制服で固め指揮官の號令で秩序ある行動をしてゐた、本船から直ちに隊伍を組み上陸し、同夜[illegible]で一夜を明かし[illegible]は基隆では[illegible]で好成績で[illegible]

眠れる臺灣の 沈滯を破る
尖端女流の先觸れとして 恒任寅男氏來臺

婦人每日社長恒任寅男氏が來臺した、生活合理化婦人文化講演會の先觸として來臺したが恒任氏は弁士として篠本、碧川、山野、[illegible]小長、南部の尖端的女流所で小一行で大和丸で乘り込んで[illegible]を皮切りに[illegible]をやられた[illegible]には山野、小出[illegible]
[illegible]が美容と美粧の實演でアクシュエロを見せる[illegible]眠れる[illegible]の沈滯を破るに足らう

マニラへ武者修業に 須藤六段來る

それから一昨年[illegible]日本武道大會の[illegible]師者で[illegible]の猛者須藤[illegible]氏が來た、氏はマニラ三井物產の招聘で二月下旬彼の地に渡り、[illegible]家とレッシングを試みることになつてゐるが、それはマニラには[illegible]日本武道のためめ氣を吐いてゐるが、レッシングでは米人に勝てぬのでさては[illegible]大陸を[illegible]で彼等の[illegible]やらうとの企てであらうと、同船で[illegible]一行は十三日から[illegible]

出羽の海の 辭任を認めず 却つて鞭撻の 決議

【東京十二日發電通】角界の危機に直面した大日本相撲協會では出羽の海の役員辭任屆けを受付けず反對に十二日午前十時緊急理事會を開き「今回の紛擾は出羽の海部屋の師弟關係が圓滿を缺いた結果であるから協會としては一致して出羽の海を鞭撻せねばならぬ」といふに意見の一致を見、[illegible]を明かにし將來[illegible]させざる樣取締所信を斷行されんことを望むと決議し之を出羽の海に傳達した

兎狩りそつくり 匪賊討伐風景（下）
雪を染める血を舐める支那犬 新民にて聯合特派員

この時村から一人の老農夫が五歳位の子供を連れて、籠をかついでやつて來た。兵隊これを捕へて馬賊の有無を問糺した。すると「數日前から百餘の馬賊が村に入つて富有な家に分宿して來た隊についてゐるだらう」との話だ。加藤中隊長は「よし」とばかり戰鬪開始の命令を下した
◇
[illegible]中村は一[illegible]なつて飛んだ。[illegible]時に七時五分前。村の彼方に點在たる營部は[illegible]の陣地を破つて破林にこだました。村民を襲撃する事は皇軍の取らざる所。きう威嚇して馬賊に追ひ出しをかけて出て來たやつを打取る作戰と見えた。一彈は何の反應もなかつたので、二彈三彈を打込むと、丁度四發目。左手の方に白馬二頭がバラ〳〵と飛出した
◇
次いで一人の男が不乘で一さんに逃げ出し「イキだ前方へ逃げる」と言ひつゝゐる暇もなくダダダと言ふ重機關銃の音！ 態も不乘の男は落馬していづれにか逃走した。馬は右往左往だ。右手の[illegible]小隊からもペチ〳〵といふ銃聲だ。誰かがまるで兎狩りだねとつぶやいたが至言である。兵隊は勇み立つた。どんどん前進して行く。村からは一發の銃聲もしない。馬賊は寢込みを襲はれて抵抗する事も忘れたらしい
◇
殆分に[illegible]つつ國賊を先頭に村落に入つた。いつ狙撃されるかわからないので怖い。こんだ。[illegible]はドン〳〵彈を打込みつゝ家屋に[illegible]若干[illegible]の部下を率ゐて村に突入し、あたりを[illegible]し始めた。すると土塀のかげに今にも狙撃せんと待ちかまえて居た馬賊十數名を見付け、直ちに射撃したが敗殘なる中隊は職場に[illegible]をどり込み一彈を被り部に受けてうづくまつてる馬賊を見るや軍刀の拔く手も見せずサツと横に薙げば水もたまらず首は胴を離れて飛んだ。あたりは血の海と化し、雪を眞赤に染めた。中隊長血の如く返り血を浴びて立つた姿は阿修羅の如く軍刀の切尖から一尺は血がこびりついて物凄い
◇
この勢ひに吞まれて二名の馬賊は悄然として居る内に捕縛された。他は跡をも見ずに逃走した。右方から村落に闖入した[illegible]少尉の部下は、村長の家の近くに來た時逃げ場を失つた一人の美服を着た馬賊は猛然としてモーゼル銃をとつて抵抗を試みたが餘りの急襲に射撃が出來ない。そのすきに一彈を頭に受けて銃身を露出して雪の上にぶつ倒れた。ピク〳〵けいれんしたかと思つたら動かなくなつた。そこでも血のプールが出來た。そして湯氣の立つてゐる目をかつと見開いて口から一縷の血がしたたり落ちてゐる。その前に首が宙に飛んだシーンを見た僕はそれ程驚かなかつた
◇
そのうちに一匹の支那犬が出て來てこの血をなめはじめたのにはあきれて物が云へなかつた。もう馬賊らしい姿は見えないので民家を搜索すると新聞紙はねのけられた壁で未だ温もりが殘つてゐた。馬賊が如何に狼狽したかをかしい程だつた。村民はやつと安堵して我軍を迎へ、ターメン饅頭と温かいお茶を持つて歡迎してくれた
◇
馬賊の惡行ぶりの話聲を聞きながら暖をとり晝もろこしのから[illegible]を焼いてゐた。この時丁度午前九時。馬賊討伐を終つた我軍には一人の負傷者も出さずモーゼル銃、軍刀をはじめ馬賊の馬數頭と牛十一頭を捕獲して意氣揚々として新民に歸つた

臺灣神社御神酒
清酒 さはのつる

樂隆劇場一行
當る十三日より愈々開演
涙と笑ひの大喜劇
時世に鑑み一九三三年のトップを切り從來慣行の外賣割引入場券を廢し大衆的御觀覽料
一等 [illegible]
二等 [illegible]
三等 [illegible]
小人 [illegible]
榮座

こころの燈火
英雄時代 新世界
臺灣軍司令部
特に各分會より配布の優待券を御利用下さい

漢文臺灣日日新報

增援隊抵新立屯 猛烈攻擊成市街戰 砲聲殷殷極其悽慘

十二日打虎山午前三時電。包圍攻擊新立屯之兵匪。欲殲滅我軍。以機關銃迫擊砲集中射擊。我軍死者頗出。欲決戰至最後一人。死守無他策。午前七時。抵新立屯之我救援部隊。開始猛烈攻擊。敵出不時市街戰。我兵衝突敵兵。銃砲聲殷々。聲聞曠野。極其悽慘。又新屯之村井○團。可耐至十二日中云。

大尉一隊遭匪五百 與之交戰數時 敵遺死體五十餘個

十一日安東電。安東守備隊之戶茂大尉一隊。與通化山附近第○大隊退赴部隊協力。九日夜來。向桓仁縣城縣內兵匪之根據地。十日朝至白旗附近。遭遇五百匪之一派之根據地。交戰數時間激戰後。敵遺死體五十餘個逃走而去。我軍備兵一名負傷。我軍捕虜七名。鹵獲馬匹十五頭。

偵察機不時著陸 被賊三百襲擊 以拳銃斃賊三名

十一日奉天電。高橋曹長操縱之大飛行隊偵察機。十日午前七時頃。于大佛寺敵情偵察中。機體故障。不遑々河畔白砂子不時著陸。被匪賊三百襲擊。曹長以拳銃一挺應戰。敵斃三名。始得避難于八里庄。鐵路守備隊援軍。一派救援隊。機體無事。

新民府發電所破壞 化成死之世界 警備不足狀甚不安

十二日新民府電。昨夜黑山發電所被破壞。打虎山新民府至溝帮子北寧線沿線暗黑。化成死之世界。銃聲時起。狀甚不安。新民守備宮崎大隊。大半向打虎山。警備不足。于不安中過一夜云。

警視總監後任 河原田、長谷川、藤沼 三氏有力

十二日東京電。櫻田門事件警視總監下責任者處分。兩三日中。合見決定。長警視總監。雖免處分。其後任由不敬事件直後。故其人選最宜留意。欲選人物手腕俱無遺憾人物。結局將由河原田內務次官。長谷川東京府知事。元新潟縣知事藤沼庄平。三氏中選任也。

昭和製鋼所問題 政府不用關東州案 關內田總裁進退問題

十二日東京電。昭和製鋼所敷地案。內田滿鐵總裁。攜關東州案上京。現內閣決定採用山本條太郎氏爲滿鐵總裁。當時所決定之新義州案。求內田總裁案撤回。爲此起內田總裁進退問題也。

小包內爆發藥 欲呈意皇帝及首相 在船內被官押收

十一日那波里電。十一日來自紐育。在當地入港之美貨物船。抵岸壁時。即有數名巡官躍入船內。押收三個。送至砲兵工廠內火藥試驗所分折試驗。三個小包。欲致於意國皇帝及首相者。內有爆發藥云。

不敬事件罰責任者 兩三日中開委員會

十二日東京電。不敬事件責任者處罰。中橋內相于十一日。要求文官高等懲戒委員長荒井賢太郎氏審議決定。委員會于兩三日中。開會於樞密院事務局。

張學良懇英公使 回收山奉線

十二日天津電。張學良於十一日。遣顧維鈞氏訪英公使南浦遜氏。乞其阻止日本欲將山海關以東北寧線。改稱管理爲山奉線。南公使答以自國權益保守上。務必盡力云。

八道溝新立屯附近 我軍苦戰退敵

十一日奉天聯合電。八道溝新立屯苦戰之我軍。經松江第○○聯隊第○中隊以外騎兵○○中隊。悉戰苦鬪。生必無死傷。而終擊退敵。遂與打虎山大隊本部連絡。戒敵之逆襲。固守現地。

錦西兵匪一千 襲陳家屯 破鐵道電信

錦州十一日電。錦西方面來襲兵匪約一千。十日夜十時。與奉山鐵道陳家屯破壞鐵道電信。心話。目下我軍交戰中。

軍縮全權 佐藤氏抵俄都

十一日莫斯科電。佐藤軍縮全權。十一日午前九時抵莫斯科。在大使館。與廣田大使協議。同夜十時四十五分發向伯林。

芳澤大使 奉天出發

十一日奉天電。芳澤大使十二日午後三時二十五分奉天出發。經由京城歸京。

重光公使 發上海歸朝

十二日上海電。重光公使爲面議對華方針。今朝九時乘上海丸。與夫人家族館內一等書記官同伴歸朝。

在哈舊派 反對新政府

十一日哈爾賓電。張學良派舊派。滯留者係倡與吉林新政府反對其他之運動。由各方面集結有力部隊。計畫積極的軍事行動。形勢有惡化之兆。

黑山發電所 復舊無望

十一日奉天電。十一日午後。爲匪賊爆破之黑山線八道溝發電所。全無望復舊。

圖書館週間第二日 在各處行講演 開第一回調查委員會

既報全島圖書館週間第二日。去十二日午前中。中山館長。在第二高女。講演圖書館週間。又十三日下午七時。于松山庄。十五日午後四時半。在淡水及三峽庄。各圖書館。開講演會。十六日午後七時。在基隆公會堂。開讀書座談會。又十三日下午三時。在總督府圖書館。開第一回圖書調查委員會公表良書等。該委員。即督府編修課長三屋靜氏。視學官上性善九郎氏。山中圖書館長及關係者二十一名。豫定此後。每月開一回。

又座談會。出席者。小公學校兒童。彭氏雲瑛。田村淑。天炳其。小川弘等。

增援隊抵新立屯 現與匪賊激戰

十二日奉天發電。新立屯我騎兵。瀕于全滅之報。我○大隊。由通遼方面南下到彭武。進軍新立屯。午後七時抵新立屯。駐足無線通信所。與防戰中新立屯部隊協力與匪賊激戰中。

中野氏一派 不組織新俱樂部

十二日東京電。中野氏一派民政黨脫黨組。中野。杉浦川中。風見。由谷氏等。十一日午後四時。會合於中野氏邸。休令中組織新俱樂部。時期尚早。暫爲中止。決定滿合中全脫退派一致。以爲進退云。

懸賞募集 當選七名

第一回圖書週間行事。募集利用圖書館實話。發表當選者如左。

一等　謝永河

二等　郭雪湖、林平祥

三等　魏成發、盧健埕、森良子、小野三平

吉林、賓縣兩軍風雲急 北滿難免一騷動

十一日哈爾賓電。東北舊政權殘黨省縣政府。對東北東部線一面披步兵集團。發吉林北伐軍攻擊令。態度曖昧。即解除武裝。同地非常混雜。人心極爲動搖。一面省縣政府。在哈爾濱吉林之兵之頭各主張規將歸徒勞。似此北滿

對福州僑民代表者 希望勿徒依賴海軍 湯地司令官視察談

湯地要港部司令官。日前視察福州方面警備狀況。于十日歸任。據云視察大要如左。七日抵馬尾。巡視二十七艘逐艦。翌八日。巡視內並敢設施與島後。上陸福州。直入領事館。

藉以草鷹艦長其他。視察此次發生事件之西湖公園。會見中國要人及僑民。九日到廈門。十日歸同地就此次事件內容。詳細調查。新聞只聞一方。誇大報道。關此事件。須以愼重態度

各認識自己立場。又自國策上觀之。亦希大慎重。其事件于二日。居留民會館開會後。有反日會排日遊行。田村總領事與草鹿艦長。同往視察狀況時。衛長。同有侮辱日本軍艦旗之宣傳單。艦長裂破之。如是群衆對艦長暴行。該事件與水戶訓導夫妻之慘殺事件。有聯絡之思。似同一事件者。對此反日抗日會非人道的暴行。宜以轉禍爲福之慎重態度。對國策遂行上。領事館與僑民及艦船部隊。結爲一團。而出以强硬態度。然僑民似缺此點。殊可遺憾。又聞僑民對領事不素感情不佳。然于此際。如以狹隘感情論事。最要忌避。常對此次事件。田村總領事所執强硬態度。機敏處置。誠有可稱揚者。因有非難。又就陸戰隊上陸。乃常煩言。唯其過當。人之觀察。在海軍亦無遠算。僑民等如不賴自己自衞策。而徒過于海軍。反成不佳結果。故若希對僑民代表。就此點發爲忠告。要之此次事件。各以强調結束使得好轉。又督陸戰隊部隊。亦大苦心矣。

濁水溪架橋 議分配額

定刻。田中帝大圖書館長及聽衆三百餘名參集。中山館長。起述開會辭。次東京商大教授幸田博士。就蒐集日本關係圖書在和蘭。紐馬圖書館之苦心談次則爲督府原樋長。就圖書館之文化的價值。各行有益講演至同九時頃。盛況裡散會云

宜蘭郡。去十一日下午一時半。集蘭陽三郡守及各街庄長。在郡守公室。開濁水溪架設假橋工事費一萬八千六百圓。州補助一萬二千四百圓。殘額六千二百圓之負擔分配額磋商會。橫山、蘭面二守。提議二十圓。羅東。蘇澳兩郡。宜蘭郡下。負擔二千二百一千四百八十圓等。席上雖有種々意見。終照原案可決。至同三時半散會。該工事。豫定正月中。著手興工云

鐵道旅館講演 聽衆三百餘

去十一日下午七時。在鐵道旅館與場。開講演會。

員林大同派 訟臺灣鳳梨共販 以總會決議無效並提出假處分

臺中高等法院州知事。爲合社長之案。對鳳梨罐詰共同販賣林式合社。去年十二月二十日。在高雄青年會館。開臨時總會。以大多數決議。同業組合。委任該會社一手販賣之件。乃其他數項。於本年一月六日。同會社及同業組合間。已締結正式契約。以同日起開辦業務。而與該會社敵對之員林大同派。中部以謝元德外十五名。南部以李漢耀外三名等。去二月七日。共同託臺南市有水辯護士。爲代理人。向臺南地方法院。提出該總會決議無效訴訟。並提供一千五百圓保證金。申請假處分命令業務進行。于是

室某師團 一齊討匪 擊退省境

十一日錦州屯。室○師團十一日朝。于義州錦西縣中各方面。一齊開始兵匪討伐。午後二時。逐北至熱河省境。然尚警其逆襲。空陸俱警戒。

試驗船照南丸 調查南洋 按廿日歸港

總督府水產試驗船照南丸前此赴南洋調查各種漁業。目下已就歸途。去五日出帆加納巴。現碇泊新嘉坡。仍爲各種調查。按于本月二十日前後。歸抵基隆。際此南洋小漁熱旺盛。對此試驗結果如何。當業者殊大加注目。

竹州圖書館 設週間及行事

新竹州圖書館。本年以十一日。至十七日一星期。定爲圖書館週間。此間行事。十三夜六時半。在圖

國民政府督促 蔣汪胡三氏出晉

十一日上海聯合屯。國民政府。督促蔣介石。汪精衛。胡漢民三常務委員出京。孫科氏于奉天。于右任氏于廣東。各交滕該心。于十日各出發。據今朝華報所載。汪精衛。胡漢民兩氏。已承諾出席。不日赴任。而蔣氏果來京與否。頗爲疑問。然蔣氏雖來京。而對現財政。應無打開策。國府前途。幾絕望。

羅東街庄長會議

羅東郡下庄長會議。去九日午前九時。開于羅東郡役所樓上。是日附議事項如下。一、關于昭和七年度街庄歲入預算之件。二、羅東。三星間道路之件。三、教化聯合會豫算之件。以上議案中。第二事項。即三星自動車合社對該道路工事。寄附二百圓之乾糟費云。

州社會事業講習會

臺北州社會事業協會支部爲使該事業知識。普及於一般。及圖促進斯業。至九月。豫定於十四、五兩日間。在各郡役所。開社會事業講習會。講師州中村社會事業主事。樋口屬等。課目爲關于社會事業概況。救護事業。方面委員制度。及兒童保護事業等。其第一回講習會。豫定十四、五兩日。開于淡水街云

驅逐艦與商船衝突 破損歸港修理

驅逐艦菜。去九日早。與中華商船衝突。破損。十一早歸馬公港修理。豫定二十一日修理完畢。

財務局長 十一日上京

財務局長池田藏六氏。爲政府委員出席議會。搭十一日解纜之吉野丸就途上京云。

竹郡實業教育 研究會 併品評褒賞

既報竹郡紅毛公校。去十日上午九時。由中平昌郡守臨場。開實業教育研究會。校園現地及生產品評會。

市內有志百四十餘騎。集等及武德會馬術部員其他備隊司令官。暨軍部將校午前七時半。會長鎌田守祝賀。照豫定。於去十日既報臺北遠乘會。爲新年

兩會褒賞式。首由農業教授。批評次宮崎技手講評及薦告下午一時。繼舉兩賞品併訓示。大谷府小林品評會褒賞式。郡守授與指導目講演。五時告終。受賞學校如左。

◆校地現地入賞。香山關西照門三公校。

◆生產品評入賞。石光公校。湖口公校。新社公校。六家公校。關西公校。紅毛公校。香山公校。照門公校。關西農補學校。

臺北遠乘會 新春試乘

既報臺北遠乘會。爲新年祝賀。照豫定。於去十日午前七時半。會長鎌田守備隊司令官。暨軍部將校等及武德會馬術部員其他市內有志百四十餘騎。集

時評

○嚴寒北滿討匪軍隊。其辛苦當出於世人想像外。

○殊如大敵易破。匪賊則如城狐社鼠。出沒靡常。猶爲棘手。

○採科學方法。主張規者十之二三。不知

○則心事已非光明。雖保不無處得於此。而禍興於彼也

○甘蔗霜害。研究善後策。農民之損害。第一要先同情之。

○同一稅率納稅之高雄市民公學生收容率。僅得希望

太保庄信組 配當八分

東石郡太保庄有限責任信用組合。去十一日午前十一時半。在該庄信組事務所。開昭和六年度通常總會。監督官。有齋藤東石郡守。及椰瓜專務王忠烈氏。敍開會辭。及報告營業狀況。次監查役報告監查無謬。又次組合長王國材氏就議長席。組合員有三三質問。旋對議事及剩餘金處分案。均無事通過。照原案可決。然後選舉監查役補缺一名。結局呂龍氏當選。大齋藤郡守。對該組合員及役員。一起訓辭。是日組合員出席者五百三十九名。委任六名。缺席者三百九十五名。午後二時閉會。

竹東聯合青團 發團詳報

竹東郡聯合青年團。去十一日上午九時起。假竹東公校々庭。舉發團式。併操練競技會。當日有知事代理之藤川教育課長臨場。郡守。首先奉讀令旨。次國旗掲揚。齊唱令旨奉答。課長。原郡守敍禮。併聯合團長代理知事訓示。及原郡守訓示。終則齊唱青年團歌。至正午式終。下午一時。繼開操練競技會。屆時一同無事抵北投。絮馬於樟樹林。抵陸軍療養所入溫泉洗浴後。開宴。歡談暢飲。至午後三時。發北投。同四時。歸抵山砲隊。三唱遠乘會萬歲而散會云。

合在山砲隊郡門。分作五班。山同所出發。午前十

市自動車課 再募車掌

臺北市營乘合車々掌。昨今告缺。市自動車課。決再新募十四五名。希望者本人携帶履歷書。速向驛前自動車課報名。

吟。繼開操練競技會。屆時中原郡守。檢閱青年團員服裝。次分列行進。及體操。畢一同遊戲。最終講評成績。除下國旗。三時半解散。

鹽水街義竹庄間 北掌溪橋架設決定 關係人士向橫光知事述謝

新營郡鹽水街與東石郡義竹庄間之北掌溪及北門郡學甲庄間之急水溪兩處。乃州產業道路。每遇洪水期。交通杜絕。又自動車難以通行。皆稱不便。該街發展上。甚有影響。街同局再三向州當局陳情。此番得橫光知事批准。以昭和七年度豫算。州費補助二十二萬五千圓。外關係地方民。負擔二萬五千圓之掛橋工費。乃北掌溪十五萬圓。急水溪十萬圓去八日伊藤街長。窪寺鄉便局長。陳商工會長。並街協議會員黃福李泉等。連袂到臺南州廳。向橫光知事陳謝。但著手期日未定云。

下線俱樂部 殺人放火 案情續報

既報阿里山眠月下線俱樂部木挽賊大龍峰吉。被人擊殺後放火事。由臺南州山下刑事係長。中山嘉義法院支部檢察官。嘉義郡警察課西村司法主任一行帶同刑事。入山搜查犯人十一日山中檢察官。西村司法主任。下山捕歸被疑者內地人三名。而山下刑事係長。尚在山中活動。聞大龍此回之被害。爲有橫巾金三四百圓。被誅財害命之說云。

乙巡合格者 竹州十五名 按十五日入所

新竹州警務課於本年採用試驗。合格者五名。訂來十五日一齊上北。將欲入所于督府警官練習所。合格者氏名如左。

陳查某。周龍潛。黃德坤。彭錦湘。周廷溪。徐麒魁。詹逆和。余木春。范瑞泉。黃木秀。呂水柳。梁開泉。劉双祿。洪忠。

明大選手 由中歸北

明大選手一行二十餘名。去十一夜。在千代家二宿。十二早。搭自動車由臺中出發。見學彰化。八卦山。鹿港街等。十二時歸中。受北中選手等多數送行。搭午後十二時十九分臺中發列車。於十二午後三時五十五分。歸抵臺北驛。入吾妻旅館云。

竊同宿客金

新竹州中壢郡中壢街劉林傳之客店。去九日午後十一時。有新竹郡舊港庄新社人會法。年三十五。竊取同宿中郭金玉。金四十圓。逃走後。郡警察課接急報。山金田司法主任所指揮之制口。揚刑事及外勤巡查。在各處張非常線。至十日午前三時。被草湳阪派出所小林巡查捕住。然取調中。

四少婦行竊 搜查家宅 發見贓品拘去

臺北市西新庄子四十番地頭陳建氏。年二十四。同三番地江王氏知。年十七。同李柳氏巧。年三十。同二十七番地鄭李氏金。年二十八。四名因生活豪奢。爲北署三河內。陳兩刑事暗中注意。日前乃搜查其家宅。發見有市內榮町近江屋吳服店其他十數軒之疋布。皆屬竊取贓品。乃拘之至署。嚴重查究。

鳳山警課員 捕山猪一頭 屠殺開宴

高雄州鳳山郡警察課員。去九日午前八時起。由郡警察課長。爲體育增進。招待同西岡勞部補。以本長。一行計四十餘名。赴同郡仁武庄屬材林山。並爲松止十九湖山猪。撈獲二頭除課。是日午後五時起。捕山猪屠殺。在郡警察課樓上開宴。午後七時半席散。

羅東 教化徒商

臺北州。爲圖社會教育振興。客年十二月二十八日。以州令廢止同風會準則。立發布州郡市街庄聯合教化會之準則。又圖教化會事務連絡。那須州教育課長。與橫尾州視學。定來十四日。赴羅東郡役所樓上。集各街庄長。開會後。於同郡役所。與青年會長及處女會長。開教化會磋商會云。

羅信消息

羅東信用組合。爲總會迫在眼前。而該組合監事五名。自日前起。開始監查事務。至去十一日告終。據一般觀測。本年亦無配當云。

六腳保甲會議 兩日視察防瘧

東石郡六腳庄六腳警察派出所。於去九日午前七時。開宗期保甲會議。協議猩疾防遏作業審查。及其他二三要項。乃由巡視區監督宮古川巡查部長發議。要先視察他所作業狀況。是日午前十時。由古川部長率帶森山。黃子乾兩巡查引率視察竹子腳。港尾寮。蒜頭外十一處。至日暮歸來。翌十日視察東石。下樹子寮。屯子頭各方面之道路及部落整理之狀況。

東石 壹等當籤

東石郡朴子街商工會。所主催之新年末大賣出抽籤券。自去七日開始抽籤以來。各等景品。皆有數十人獲得。惟一等景品十枚。至去十一日。始被郡下六腳庄雙溪口侯地氏。抽去得自轉車一臺。

消防出初

東石郡下壯丁團員。共二十八團。本年消防出初式。擇來十五日午前八時。假朴子公學校庭。舉行服裝及器具點檢。喞筒操演法及消火演習。

戲臺倒傷人

新竹市南門外朱刑李玉爺廟庭。去八日下午三時。酬神致祭。演戲中。戲臺斜傾倒下。傷觀劇中一幼童左足。併金英鹽斑員林某背部。聞林僅受些少打撲傷而已。

夫妻口角 服煉油圖死

基隆郡金山庄下中股字金包里百二十七番地林永健之妻林陳氏好。年五十六。去十二日午後。因子女之事。夫婦口角。同夜九時服煉油圖自殺。幸被家人早發見。急請醫生施以應急手當。然生命危篤。

詩壇

詩壇 寄懷新竹鄭香圃先生　林幼春

吾叔詩名滿四鄰。無窮山水筆端新。

[illegible]

位不與萬戶侯。歲不求三碼。人生無處非傳道。何用求名翦利海逢。近今詩人貴得其處。奉宗不求奉一食。盡說鄰里已遂去。使吾得便其肉。悅耳目。若無苦貧要亦足。有時把筆作陶詩。

金塊行情

金塊行情　十二日

上海金塊　六九五兩

銀塊行情　十二日

倫敦現物	二〇片	
同 先物	二〇片	
紐育現物	三〇仙〇四	
同 先物	三〇仙〇四分	

對外匯水　十二日

大連現物	六八圓
同 先物	六八圓四五錢
倫敦電信賣	二志八分一
紐育同	三四弗四分一
孟買同	一三〇留比
新嘉坡同	一一八圓
爪哇同	九三盾四分一
馬尼剌同	一四五圓
上海(參着賣)	九七兩
同(同貨物)	七五圓四分三
漢口參着賣	八九兩
福州同	七六圓四分三
廈門同	七六圓四分一
汕頭同	七六圓四分一
香港同	七七圓四分一
廣東同	七七圓四分一

廣告

內科、小兒科　呼吸器病

入院隨意　淺井病院　臺北市末廣町　電話四〇二番

臺灣日日新報 號外

昭和七年一月十三日

發行所 臺北市榮町四丁目 臺灣日日新報社
發行兼編輯人

青島居留民大擧して民國日報、市黨部を破壞

不敬事件で侮日的記事に激昂

我陸戰隊上陸、居留民決死の籠城

（青島十二日發電通至急報）這般の櫻田門外不敬事件に對し當地國民黨機關紙民國日報が日本を侮辱するが如き記事を掲載せるに憤慨せる居留邦人は十二日居留民大會を開いたが激昂したその流れは午後八時民國日報に押し寄せ門を破壞し更に市黨部に押し寄せた時黨部よりピストルを亂射せるものありために居留民の激昂益々高まりこれ又滅茶苦茶に破壞した時五階より火を發し同建物延燒中午後九時半日本陸戰隊上陸した居留民は民團に引上げ決死の籠城をすることとなつた建物内には人なく死傷者はない模樣である

昭和製鋼所問題 政府不用關東州案

關內田總裁進退問題

十二日東京電。昭和製鋼所敷地案。內田滿鐵總裁。携關東州案上京。現內閣決定採用山本條太郎氏爲滿鐵總裁。當時所決定之新義州案。求內田總裁案撤回。爲此起內田總裁進退問題也。

小包內爆發藥 欲呈意皇帝及首相

在船內被官押收

十一日那波里電。十一日來自紐育。在當地入港之美貨物船。抵岸壁時。即有數名警官跳入船內。押收三個。送于砲兵工廠內火藥試驗所分析試驗。三個小包。欲致於意國皇帝及首相者。內有爆發藥云。

懸賞募集

當選七名

第一回圖書週間行事。外集利用圖書館實話。發表當選者如左。

一等 謝永河

二等 郭雪湖、林平祥

三等 魏成發、盧健堡、森良子、小野三平

現與匪賊激戰

十二日奉天發電。新立屯我騎兵。頻于全滅之報。我○大隊。由通遼方面南下到彰武。進軍新立屯。午後七時抵新立屯。時足無線通信所。與防戰中新立屯部隊。協力與匪賊激戰中。

中野氏一派 不組織新俱樂部

十二日東京電。中野氏一派民政黨脫黨組。中野、杉浦、川中、前田、風見、山谷氏等。十一日午後四時。會合於中野氏邸。休令中川組新俱樂部。時期尚早。暫爲中止。決定獨令中全脫退派一致。以爲進退云。

吉林、賓縣兩軍風雲急

北滿難免一騷動

竹州圖書館 設週間及行事

竹郡實業教育 研究會

併品評褒賞

臺北遠乘會 新春試乘

時評

乙巡合格者 竹州十五名

按十五日入所

下線俱樂部 殺人放火

案情續報

戲臺倒傷人

夫妻口角 服煉油圖死

東石

壹等當籤

消防出初